

明朝の「朝貢体制」の体系的把握に向けて

——『明実録』による憲宗期朝貢事例表の作成を中心に

岡 本 弘 道

Toward systematical understanding of “Tributary system”
in the Ming dynasty:

focusing on a construction of a table of tributary cases
in the reign of Emperor Xianzong based on *Ming shilu*

OKAMOTO Hiromichi

In arguing about the theoretical framework of the Chinese “tributary system”, its Sino-centric basis and its function as an expedient for trade have often been mixed up. To clear up this confusion, it would be helpful to reexamine its function and transformation from the perspective that the tributary system was built up through an accumulation of activities related with paying a tribute. In this paper, I firstly examine previously published tables of tributary cases in the Ming dynasty, and confirm the importance of traffic of envoys with tributary activities. Secondly I present a table of tributary cases in twenty-three years and eight months of the reign of Emperor Xianzong, based on *Ming shilu* (the Veritable Records of the Ming Dynasty), then bring up dimensions of tributary activities in the Ming dynasty and future subjects to construct the tables of tributary cases.

キーワード：朝貢、朝貢事例表、明実録、明朝、成化年間

はじめに

前近代の中国とそれを取り巻く地域にとって、「朝貢貿易」は相互の政治的・経済的関係を取り結ぶ主要な手段の一つであった。とりわけ民間の対外交易を厳しく制限した明朝期において、その重要性は高いものであった。そもそも「朝貢貿易」とは朝貢によって貿易機会を得る貿易スタイルであり、その限りでは貿易に比重を置く概念である。しかし、政治行為である「朝貢」と経済行為である「貿易」の両面を併せ持つ「朝貢貿易」の作用は時代・状況により様々であり、個別具体的な検証が必要となる。

「朝貢」に関する議論は様々に存在するが、そのレベルは大きく分けて(1)個別の朝貢事例、(2)二国間の朝貢関係、(3)朝貢に関係する当事者にとっての「朝貢体制」、(4)世界構造としての「朝貢システム」をそ

れぞれ分析対象とするものであると言えよう。世界構造としての「朝貢システム」を議論するに当たっては、当然その前提条件として(1)から(3)の各レベルの実証的検証が不可欠であるが、残念ながらその作業は十分に行われてきたとは言い難い。日本においては、西嶋定生・濱下武志両氏の一連の研究が大きな影響力を持っている¹⁾。しかし西嶋氏の理論的枠組みは古代の中華中心の理念を前提にして唐代中葉までの状況に当てはめたものであるし、濱下氏の提示した「朝貢システム」のイメージは近代の条約体制国際秩序との対比として設定するものである。いずれもその前後の時代の研究における問題関心を出発点にしており、それぞれの時代の内在的問題関心に基づいた実証的な研究の実情とは落差がある。

上述の事情を端的に表しているのが朝貢事列表、すなわち朝貢事例の統計的把握の問題である。これまで明朝に対する「朝貢事列表」は様々な形で作成・利用されてきたが、これらの統計は(1)史料の選択と利用が適切でない、(2)集計範囲が偏っている、(3)「朝貢」の認識・定義が曖昧である、といった問題点を抱えている。したがって、当時の「朝貢」の実態を「世界」レベルで把握しうるに足る手掛かりを提示しているとは言い難い。「朝貢システム」を中華的理念の反映ではなく、個々の朝貢行為の積み重ねによって描こうとすれば、朝貢事例の総体的な統計的把握を行うことは不可欠である。

以上の点を踏まえ、本稿においてはまず従来の研究で作成されてきた朝貢表について、現在作成中の『明実録』による朝貢事列表について紹介し、その中で明らかとなった当時の朝貢のあり方について考察する。朝貢事列表の持つ可能性とその作成過程における問題点の検討を通じて、行為としての朝貢とその積み重ねとしての朝貢関係が現実の世界に対してどのように作用したのかを考える一助としたい。

1. 明朝における朝貢事列表の統計について

1-1. 従来の朝貢事列表とそれを踏まえた朝貢に対する認識

「朝貢体制」について議論するに当たっては、その時代ごとの制度や理念と共に、具体的事実としての朝貢事例を総体として把握する作業が不可欠である。その意味で、「朝貢事列表」の作成はこの議論の出発点となるべき作業であると言えよう。従って、これまで発表されてきた朝貢事列表を検討することによって、従来の議論がどのような認識に基づいたものであったのかを確認することができると思う。

日本において最も頻繁に用いられてきた朝貢表は、秋山謙蔵氏によって作成されたものである²⁾。秋山氏は『明史』に記載されている朝貢の度数を集計して、明朝全体での朝貢回数の一覧表を作成した。その表は本来、日明貿易の機会が決して多くなかったことを確認するために提示されたものであったが、非常にわかりやすく他の国々と日本を比較できるという利点から、日本においては現在も多くの関係書籍で引用・利用されている。しかしながら『明史』に記載されている朝貢の記事が実態を必ずしも反映していないことは、例えば毎年複数回の朝貢使節を明朝に派遣していた朝鮮の朝貢回数がわずかに30回とされていることから明らかである。また、一位である琉球の朝貢回数171回にしても、『明実録』で確

1) 西嶋定生『中国古代国家と東アジア世界』東京大学出版会、1983年。濱下武志『近代中国の国際的契機』東京大学出版会、1990年。同『朝貢システムと近代アジア』岩波書店、1997年。

2) 秋山謙蔵『日支交渉史研究』岩波書店、1939年、552頁。

認できる琉球の朝貢回数よりはずっと少なく、『明史』自体が全ての朝貢事例を記載するものでないことを推測させる。このように問題点の多い秋山氏の朝貢表であるが、同時にこの表が様々な形で参照され続けているということは、統計としての朝貢事例表の需要の大きさを物語るものであるとも言えよう。

大隅晶子氏は、その一連の論考において『明実録』による「朝貢表」を発表している³⁾。この表は単なる朝貢回数の集計ではなく、各国それぞれの朝貢事例について、その年月、国名、貢品、封爵・記事、賜品の項目を立てて記載している。しかし、大隅氏は朝貢事例そのものよりもモノとしての朝貢品・回賜品のやり取りを把握することの方が念頭にあったらしく、この表の中でも朝貢使節の往還に伴う朝貢と回賜のみならず、皇帝からの特別の下賜品や、明朝から派遣された使節によって行われた国王などへの下賜品なども同様に収録されている。その意味では、厳密にはこの表を朝貢事例表とは呼ぶべきではない⁴⁾。大隅氏はこの表に見られる朝貢品や回賜品のやり取りを貿易としての側面から解釈しようとしていたと思われる。しかし一度の朝貢事例の中で実際に貿易としてやり取りされるモノ全体の中で、朝貢品・回賜品はほんの一端に過ぎないから、この表のやり方で当時の貿易の実態に迫ることは極めて難しい。「朝貢貿易」——すなわち朝貢行為に附随して行われる様々な貿易の総体——は、朝貢行為そのものにおけるモノの交換（朝貢品と回賜品）、官との間の交易、牙行など民間商人との間の交易などがあるが、これらが史料上に明記されることは決して多くなく、特に後二者については記録に残されることはほとんど無い。当時の貿易の実態に迫るためには、むしろ朝貢に伴う使節の往来——貿易はその往来に附随して行われる——をきちんと把握することが必要であると考えられる。

このような意味で、『明実録』に基づいて概括的な朝貢事例の統計を挙げているのが鄭樑生氏であろう。鄭氏は海外諸国の朝貢について、『明実録』及び『明史』に基づいて洪武元年（1368）から弘治六年（1493）までの朝貢回数を一年単位で集計している⁵⁾。対象が海外諸国に限定されており、また単に年毎の国別入貢回数を示すのみであるものの、明朝初期から中期にかけての朝貢の動向を把握する上では貴重な統計と言える。アンソニー・リード氏の朝貢表も東南アジアのみ、10年期単位の集計のみとより限定された統計であるが、朝貢の推移を概観する上では非常に簡便である⁶⁾。

対象とする国によっては、『明実録』に比べてより具体的な現地側現存史料に基づいた、より詳細な朝貢表を作成することも可能になる。例えば藤原利一郎氏の朝貢表は黎朝前期（1428-1527）のベトナムのみを対象としたものであるが、主に『大越史記全書』に基づき、明朝への使節派遣の事例それぞれについて派遣年次、遣使者、使者、遣使目的、貢品、賜品、在明期間、帰京期日の項目を立てて採録している⁷⁾。特に在明期間・帰京期日が明記されていることから、上述の大隅氏の表とは異なりそれぞれの朝貢

3) 大隅晶子「明代洪武期における朝貢について」『MUSEUM』No.371、1982年。同「明代永楽期における朝貢について」『MUSEUM』No.398、1984年。同「明代宣徳～天順期の朝貢について」『MUSEUM』No.421、1986年。

4) 実際、大隅氏自身、この表を例えば「実録記載の洪武期の貢品・回賜品」などと名付けている。

5) 鄭樑生『明・日関係史の研究』雄山閣出版、1985年、巻末表一「海外諸国入貢一覧表」。

6) Anthony Reid, *Southeast Asia in the Age of Commerce 1450-1680, Volume Two, Expansion and Crisis*, Yale University Press, New Haven and London, 1993, p.16, Table 1, Frequency of tribute missions to China.

7) 藤原利一郎「黎朝前期の明との関係(1428-1527)」『ベトナム中国関係史——曲氏の抬頭——から清仏戦争まで——』、山川出版社、1975年 所収。

に伴う使節の往来を把握することに力点が置かれていると言える。また琉球については、赤嶺誠紀氏による進貢船一覧表が存在する⁸⁾。史料としては『歴代宝案』および『明実録』に依拠しているが、『歴代宝案』に収録されている符文・執照文から知ることの出来る詳細な官職名、人名を逐一収録している点特徴的である。この表もやはり藤原氏の表と同じく、人の往来として朝貢を把握しようとするものであると言えよう⁹⁾。ただし、このような詳細な朝貢表は、多くの国・地域では主に史料的限界のため作成することはできない。現時点でこのような詳細な朝貢表を作成しうる可能性があるのは朝鮮・琉球・ベトナムそして日本くらいであろう。

1-2. 朝貢事例表の統計を作成する際必要となるいくつかの視点

以上見てきたように、明代の朝貢に対しては既に様々な形で統計が作成され、議論の対象となっている。しかしながら、明代の朝貢の総体として、「朝貢体制」全体を見渡すに十分な統計は管見の限りでは見あたらない。やはり特定の朝貢国との二国間関係、あるいは範囲を広くとるにしてもせいぜい「海外諸国」のレベルに止まっている。この理由を考えると、史料の問題と問題関心の問題が浮かび上がってくる。

史料について、特に秋山氏の表に見られるように『明史』のみに依拠する統計が不十分であることは既に述べた。中国側の史料に限らず、朝貢国側の史料にまで視野を広げれば有用な史料は多くなる。上で述べたようなベトナムの『大越史記全書』、琉球の『歴代宝案』はもとより、朝鮮には『朝鮮王朝実録』などがあり、また日本にも様々な形で関係史料が残されている。それだけにこれらの国々と明朝との関係については既に様々な先行研究の成果が残されている。しかしそれは逆に、これらある意味で「特殊な」国々の事例をもとに全体としての「朝貢体制」のイメージを構築させる結果となってしまったように思われる。後述するように、全体としての「朝貢体制」を議論する前提としての朝貢事例表を作成するためには、明朝に対して「朝貢」を行った全ての存在を対象として集計処理を行わなくてはならない。

問題意識については、やはり海上交易との関連性において朝貢が議論されてきたことが集計範囲の偏りに大きく影響していると思われる。明朝の海禁令によって海上交易の手段が事実上「朝貢貿易」に限定されてしまったため、主に経済的視点から朝貢を捉えようとする研究が明朝については特に多い。明代の朝貢が経済的動機から動いていたことについて否定するつもりはないが、それは必ずしも明代の朝貢の実態を通観した上で導き出された見方ではないことには注意する必要がある。例えば嘉靖年間に著述されたと思われる『外夷朝貢考』なる史料があるが、この中で重点的に扱われているのは海外諸国

8) 赤嶺誠紀『大航海時代の琉球』沖縄タイムス社、1988年。琉球の海上交渉史を研究する上で非常に有用な資料集であるが、本書刊行後に『歴代宝案』の校訂・訳注作業が始まっておりその成果が反映されていないこと、また半印勘合の扱いなどを含め修正を要する部分があることには留意して用いる必要がある。

9) なお近年では檀上寛氏により、明初について「諸国入貢一覧表」が作成されているが、統計データとしての性格は鄭氏の朝貢表と大きく異なるものではない。檀上寛 研究代表者『平成15年度～平成17年度科学研究費補助金〈基盤研究C〉研究成果報告書 元明時代の海禁と沿海地域社会に関する総合的研究』、京都女子大学文学部、2006年。

ではなく、むしろ内陸の各種小勢力である¹⁰⁾。これらの小勢力も含めて「朝貢」を行った全ての存在を通観してからでなければ、「朝貢」活動の本質を正しく論じることはできない。

以上から、明朝の「朝貢体制」全体を議論する前提としての朝貢事例表を作成する上では、次のような必要条件を設定する必要があると考える。

(1) 主史料として『明実録』を用いる。『明実録』ならば原則として「あらゆる朝貢の記事を採録する」ことになっており、採録対象に偏りが出ない。また明朝末期などわずかな時期を除き、明代をほぼ網羅している。

(2) 採録対象は国に限らず、「朝貢」を行ったあらゆる存在を対象とする。使節の規模や明朝に対する従属度など様々な違いがあるとはいえ、その違いを明らかにするためにもまず一覧にすることが重要であると考ええる。

このような点に留意しつつ、朝貢事例表を目下作成中である。その途中経過について、次章において紹介することとしたい。

2. 明朝・憲宗期における朝貢事例表の作成と今後の課題

以下、現時点で整理できている範囲について、朝貢事例表の一部を紹介し、今後の課題について示す。まず文末の表1を参照されたい。本表は成化年間について『大明憲宗実録』に基づいて作成したデータに拠り、対象となる天順八年一月から成化二十三年八月までの23年8ヶ月の期間から、計942件の朝貢事例を抽出している。朝貢事例の抽出に当たっては、前章で確認した論点を踏まえつつ、朝貢国および羈縻衛・土司土官及び「番僧人」と記録される明朝辺境地域の僧侶・異民族等による入貢を含め、網羅的に作業を行った¹¹⁾。本表では、紙面の制約も考慮して、入貢期日及び朝貢国・地域、使節派遣者、入貢者、朝貢名目の項目のみを掲載している。入貢期日は原則として『明実録』に直接の入貢記事が見られる期日であるが、後述のように直接の入貢記事が見られない事例については、朝貢名目欄の表記により区別してある。朝貢国・地域としては、原則として『万曆大明会典』朝貢の記載に準拠したものである。西暦（今回の対象期間についてはユリウス暦）に換算した入貢期日、朝貢品、回賜品、典拠データ、備考などである。なお以上の各項目は『明実録』中の朝貢関係記事から抽出できるデータをほぼ網羅しており、これ以上の情報を知るためには他の文献史料と連携させる必要がある。本朝貢事例表はそれら多種の文献史料及び関連研究が連携するための一つのプラットフォームとなることを目指している。

10) 陳尚勝「從《外夷朝貢考》看明代朝貢制度」（『閉関与開放——中国封建晚期对外關係研究』山東人民出版社、1993年、191-203頁）。現在は台湾の国家図書館蔵『皇明外夷朝貢考』系のテキストと上海図書館蔵『外夷朝貢考』系のテキストが知られているが、管見の限り上掲の陳氏による論考が本史料に関する唯一の専論である。なおこの『外夷朝貢考』に関しては近刊予定の別稿にて詳細に検討するつもりである。

11) ただし、収録した事例の中には、朝貢の事実がそのまま記録された事例以外に、朝貢に伴う様々な対応について記録され間接的に朝貢の事実を示す事例や、朝貢と明記されていないが朝貢ないしそれに準ずる使節往還が類推できる事例も含まれている。これらについてはひとまず朝貢名目の欄に「〔朝貢〕」のように表記し、区別してある。これらの事例を除外すると、朝貢事例は少なくとも880件以上となる。

ただし、実録中の記述の中には、多数の朝貢使節の入貢を一括して記録するために、入貢者名と「朝貢国・地域」との関係が不明瞭なケースが少なからず存在する。また本来『明実録』は網羅的に朝貢事例を記録することが前提となっているが、実際には朝貢時点での記事が存在せず、前後の関連記事からそのことが類推できるケースも存在する。そのため、本表では収録対象を直接の朝貢行為を示す事例に限定せず、朝貢行為に関連すると思われる事例を一括して収集した後、整理統合するという手順を経て作成している。また上記のような『明実録』の性質故、実態としては区別されるべき朝貢事例が、必ずしも十分に切り分けられていないという問題点を本表は抱えている。特に国王などの使節派遣者による「使臣入貢」とは異なり、朝貢主体者自らが京師に赴いて朝貢を行う「自備入貢」の場合、たとえ同一地域からの入貢であっても区別されるべきであるが、本表では紙面の都合により、ひとまず一括して取り扱っている。これらの点をどのように処理するべきかについてはなお検討を要するが、個別地域・時期の状況について現存史料や先行研究を踏まえつつ作業を進める必要があり、特定の朝貢国に限定した統計とは異なる複雑さ・困難さを抱えている。

以上の点を考慮すると、当該期間における実際の朝貢事例数は少なくとも1,075件を数えるはずであり、恐らくはそれ以上の数になるものと思われる。これを単純に明代276年間に当てはめると、約12,000～13,000件という数字を得ることができる。この作業は明朝の「朝貢体制」およびそれに関連する様々な要素を理解するために必要であり、またデータの膨大さを鑑みると、近い将来にウェブサイト上のデータベースとして公開するのが適切であろうと考えている。本朝貢事例表を完成させるためには、多くの研究者による検証と修正を積み重ね、アップデートを繰り返していく必要がある。コンピュータとインターネットの利用によって、単に大量のデータを処理するだけでなく、事例間の相互関係や、関連データとの連係を進めていくことによって、はじめて明代の「朝貢」のあり方を多面的に描き出すことが可能になるのではないだろうか。

おわりに

以上、従来は「中華世界秩序 (Chinese World Order)」とも称された中国を中心とする「朝貢体制」の有り様について、明朝へ実際に派遣された朝貢の事例を総体として統計的に把握するという目的のもと、『明実録』に基づく朝貢事例表の作成作業について簡単に紹介してきた。統計的なアプローチについてはまずまとまったデータの整理作業を終える必要があるが、これによって単なる近代国際秩序の逆照射ではない近世期の国際秩序のあり方を動的に把握できる可能性がある。本論考はそのささやかな素描の試みに過ぎないが、その中から浮かび上がってくるイメージは、濱下氏が描く整然としたもの——これは濱下氏の主要な分析対象が清朝期アジアの状況であることと関係すると思われる——ではないように思われる。

本稿で触れたような、「網羅的な」朝貢事例表作成の試みに対して、「朝貢国とその他の土司・土官や羈縻衛、さらには“番僧人”などを区別しないままに議論するのは不適切ではないか」という疑義は当然あるだろう。実際、作成作業を行う中で朝貢国の国王により派遣される使臣朝貢と、土司・土官等により行われる自備朝貢とでは、規模においても関係性においても、相当の懸隔がある。また、既に触れ

たように本朝貢事例表の作成に伴う困難の多くが、土司・土官以下の朝貢も一括して扱うことに由来することも確かである。しかしながら、同時代においては両者を「朝貢」という同一の概念によって一括して把握していたのであり、『大明会典』のような基本的な典籍においても両者が併記されてきたこともなおざりにはできないと思われる。実際、明朝からは土司として扱われながらも、実質的にはほぼ独立した政治勢力であった例も少なくない。両者の質的な違いを明確にするためにも、まずは「朝貢」として一括して扱う過程が必要なのではないだろうか。本朝貢事例表の作成は、そのためのささやかな（とは到底言えないが）試みなのである。

表1 『大明憲宗実録』に基づく明朝への朝貢事例表

元号	年	月	日	干支	朝貢国・地域	使節派遣者	入貢者	朝貢名目
天順	8	1	24	丁丑	迤北	馬可古兒吉思王子・(其太師) 李来	(知院) 滿都・(平章) 朶羅禿 等	朝貢
天順	8	3	3	丙辰	安南	(国王) 黎灝	(陪臣)	〔請冕服〕
天順	8	3	5	戊午	占城	(国王) 黎羅茶全	——	朝貢
天順	8	3	20	癸酉	琉球	(中山王) 尚德	——	朝貢
天順	8	4	18	庚子	朝鮮	(国王) 李瑋	(陪臣) 趙邦霖 等	朝貢
天順	8	4	24	丙午	哈密	(王母) 努温答失力	(臣) 阿都刺 等	〔上奏〕
天順	8	5	14	丙寅	朝鮮	(国王) 李瑋	(陪臣) 崔漢卿 等	進香(先帝)
天順	8	5	15	丁卯	朝鮮	(国王) 李瑋	(陪臣) 黄守身 等	朝貢・慶賀(登極)
天順	8	5	25	丁丑	哈密	——	(使臣) 苦兒魯海牙	〔上奏〕
天順	8	6	3	乙酉	烏思藏	——	(刺麻僧)	朝貢
天順	8	7	30	辛巳	烏思藏	(闡化王) 公加列巴宗念堅察八藏卜 等	(番僧) 常竹領占 等	朝貢
天順	8	7	30	辛巳	陝西番僧人	——	(洮州番僧)	朝貢
天順	8	7	30	辛巳	朝鮮	(国王) 李瑋	(陪臣) 權枝 等	朝貢・慶賀
天順	8	8	7	戊子	朝鮮	(国王) 李瑋	(陪臣) 李夏成 等	朝貢・慶賀
天順	8	8	25	丙午	哈密	——	(使臣) 筭馬力丁 等	朝貢
天順	8	9	15	乙丑	迤西	亂加思蘭・其妻	——	〔求蟒龍等服〕
天順	8	9	21	辛未	哈密	(忠順王母) 努温答失力	——	朝貢
天順	8	9	23	癸酉	迤西	倒刺欠哈敦	——	〔求九龍文綺〕
天順	8	9	23	癸酉	迤西	鎖魯檀阿力王	——	〔求盔甲弓箭〕
天順	8	10	2	壬午	烏思藏	——	(番僧)	朝貢
天順	8	10	2	壬午	陝西番僧人	——	(洮州番僧・岷州番人)	朝貢
天順	8	10	26	丙午	朝鮮	(国王) 李瑋	(陪臣) 鄭中碩 等	朝貢・慶賀(万寿聖節)
天順	8	11	3	壬子	朶顏衛	(平章) 忽蘭台 等	(指揮) 失白 等	朝貢
天順	8	12	19	戊戌	烏思藏	(輔教王) 喃葛堅參巴藏卜	(番僧) 領占祿竹 等	朝貢
天順	8	12	25	甲辰	朝鮮	(国王) 李瑋	(陪臣) 李義堅 等	朝貢・慶賀(正旦節)
天順	8	12	26	乙巳	泰寧衛	(知院) 忽刺百 等	(指揮) 哈刺不花 等	朝貢
成化	1	1	12	庚申	迤北	馬可古兒吉思王子・(其太師) 李来 等	(使臣・平章) 李羅来 等	朝貢(至大同境)
成化	1	1	20	戊辰	烏思藏	——	(哩斡革你丹等寺刺麻番僧) 銷南斡即兒 等	朝貢
成化	1	1	20	戊辰	董卜韓胡宣慰使司	——	(番僧)	朝貢
成化	1	1	20	戊辰	陝西番僧人	——	(岷州・洮州・西寧等番僧)	朝貢
成化	1	1	20	戊辰	哈密	——	(使臣) 写亦捨力七力 等	朝貢

元号	年	月	日	干支	朝貢国・地域	使節派遣者	入貢者	朝貢名目
成化	1	1	23	辛未	建州左衛		(女直都督) 董山 等	朝貢
成化	1	1	23	辛未	肥河衛		(女直都督) 李里格 等	朝貢
成化	1	1	23	辛未	兀者衛		(女直都指揮) 亦升哈 等	朝貢
成化	1	1	23	辛未	毛憐衛		(女直都指揮) 朶里只 等	朝貢
成化	1	1	27	乙亥	嘔罕河衛	(都督) 寧哈答	(女直都指揮) 鎖奴・(指揮) 塔麻禿	〔稟報〕
成化	1	1	27	乙亥	朶顏衛	(太尉) 朶羅干	(右丞) 脫脫合 等	〔朝貢〕
成化	1	1	28	丙子	朶顏衛		(使臣・指揮) 火只蛮納族 等	朝貢
成化	1	2	6	癸未	湖広土官	(施州衛高羅安撫司)	(把事)	朝貢
成化	1	2	12	己丑	建州衛		(指揮同知迭卜男) 捏苦迭 等	朝貢・乞官職
成化	1	2	27	甲辰	雲南土官	(威遠州土官舍人) 刀朔罕	(頭目) 刀昔思 等	朝貢
成化	1	2	27	甲辰	雲南土官	(孟養地方) 思洪法	陶孟刀板慶	朝貢
成化	1	3	18	乙丑	朝鮮	(国王) 李瑋	(陪臣) 李仲英 等	朝貢
成化	1	3	19	丙寅	烏思藏		(番僧)	朝貢
成化	1	3	20	丁卯	琉球	(中山王) 尚德	(弟) 尚武 等	朝貢
成化	1	3	22	己巳	安定衛	(安定王)	(使臣・都指揮) 輟思恭巴 等	朝貢
成化	1	3	22	己巳	哈密	—	(使臣・指揮) 哈只 等	朝貢
成化	1	4	5	辛巳	哈密	—	(都指揮) 苦兒魯海牙 等	朝貢
成化	1	5	11	丁巳	烏思藏		(番僧)	朝貢
成化	1	5	11	丁巳	董卜韓胡宣慰使司		(番僧)	朝貢
成化	1	5	11	丁巳	陝西番僧人		(岷州番人)	朝貢
成化	1	5	11	丁巳	泰寧衛	(知院) 納頼 等	(指揮) 滿打沙 等	朝貢
成化	1	5	14	庚申	朝鮮	(国王) 李瑋	(陪臣) 李堦 等	朝貢・謝恩
成化	1	6	17	癸巳	朶顏衛	(右都督) 朶羅干	(指揮) 苦列歹 等	朝貢
成化	1	7	2	丁未	陝西番僧人		(洮州・岷州番僧)	朝貢
成化	1	8	8	癸未	貴州土官	(貴州宣慰司宣慰使) 安觀	(頭目人等)	朝貢
成化	1	8	8	癸未	湖広土官	(永順軍民宣慰司宣慰使) 彭顯英	(頭目人等)	朝貢
成化	1	8	8	癸未	四川土官	(六番招討司土官) 楊愷	(頭目人等)	朝貢
成化	1	8	21	丙申	安南	(国王) 黎灝	(陪臣) 范白珪 等	進香 (先帝)
成化	1	8	22	丁酉	安南	(国王) 黎灝	(陪臣) 黎友直 等	朝貢・慶賀 (登極)
成化	1	9	4	戊申	烏思藏		(番僧)	朝貢
成化	1	9	4	戊申	陝西番僧人		(洮州番僧・岷州番人)	朝貢
成化	1	9	12	丙辰	爪哇	—	(使臣) 亜烈梁文宣 等	朝貢
成化	1	9	23	丁卯	哈密	—	(使臣) 哈的馬黑麻 等	朝貢
成化	1	10	15	己丑	迤西	叭加思蘭	(使臣・平章) 察陸 等	朝貢
成化	1	11	4	戊申	朶顏衛	(鎮撫) 猛古赤	(指揮) 猛該 等	朝貢
成化	1	11	4	戊申	福餘衛	(平章) 赤勞温	(頭目) 綏挨 等	朝貢
成化	1	11	17	辛酉	哈密	—	(使臣) 卜魯罕虎力 等	朝貢
成化	1	11	27	辛未	烏思藏		(番僧)	朝貢
成化	1	11	27	辛未	陝西番僧人		(岷州番人)	朝貢
成化	1	12	3	丙子	泰寧衛	(右都督) 劉王兀喃帖木兒 等	—	〔求辺地収買牛隻農具・乞賜蟒衣〕
成化	1	12	5	戊寅	(烏思藏?)		(烏思蛮) 敏阿先	朝貢・乞職事冠帶
成化	1	12	17	庚寅	泰寧衛	劉王兀喃帖木兒	(都指揮) 安台 等	朝貢

明朝の「朝貢体制」の体系的把握に向けて（岡本）

元号	年	月	日	干支	朝貢国・地域	使節派遣者	入貢者	朝貢名目
成化	1	12	17	庚寅	泰寧衛	卯里孩王	(頭目) 母答兒 等	朝貢
成化	1	12	17	庚寅	亦力克衛		(女直都指揮) 色能革 等	朝貢
成化	1	12	17	庚寅	哈密		(回回指揮使・苦出帖木 兒子) 卜兒罕虎力	齋原勅・乞襲父職
成化	1	12	22	乙未	烏思藏		(番僧)	朝貢
成化	1	12	22	乙未	陝西番僧人		(西寧番僧・岷州番人)	朝貢
成化	1	12	24	丁酉	朝鮮	(国王) 李瑋	(陪臣) 沈璿 等	朝貢・慶賀(明年正旦 節)
成化	2	1	13	丙辰	朝鮮	(国王) 李瑋	(陪臣) 金礪 等	謝恩・朝貢
成化	2	1	13	丙辰	朝鮮	(国王) 李瑋	李孟孫	朝貢
成化	2	1	14	丁巳	兀者衛		(女直都督) 察安察 等	朝貢
成化	2	1	14	丁巳	考郎兀衛		(女直都督) 撒哈良 等	朝貢
成化	2	1	14	丁巳	忽魯愛衛		(女直都指揮) 幹哈 等	朝貢
成化	2	1	14	丁巳	泰寧衛	(都督僉事) 脱脱孛羅	(指揮) 朶羅干 等	朝貢
成化	2	1	27	庚午	烏思藏		(番僧)	朝貢
成化	2	1	27	庚午	陝西番僧人		(岷州番人・西寧番僧)	朝貢
成化	2	1	29	壬申	広西土官	(思恩軍民府土官知府) 岑燧 等	(舍人・頭目人)	朝貢
成化	2	1	29	壬申	広西土官	(泗城等州県土官知府) 岑燧 等	(舍人・頭目人)	朝貢
成化	2	1	29	壬申	四川土官	(石砭宣撫司宣撫等官)	(舍人・頭目人)	朝貢
成化	2	1	29	壬申	四川土官	(馬湖等府泥溪等長官司 宣撫等官)	(舍人・頭目人)	朝貢
成化	2	1	29	壬申	湖広土官	(施州衛高羅安撫司護印 舍人等)	(舍人・頭目人)	朝貢
成化	2	1	29	壬申	湖広土官	(施州衛容美宣撫司護印 舍人等)	(舍人・頭目人)	朝貢
成化	2	1	29	壬申	貴州土官	(貴州宣慰使司土官宣慰 使) 安觀	(舍人・頭目人)	朝貢
成化	2	2	12	甲申	童寛山衛		(女直都指揮) 牙速哈 等	【繳勅】
成化	2	2	18	庚寅	哈密	(忠順王母) 弩温答失力	(指揮) 阿刺卜沙 等	朝貢
成化	2	2	18	庚寅	陝西番僧人		(臨洮番僧・岷州番僧人)	朝貢
成化	2	3	8	己酉	烏思藏		(番僧人)	朝貢
成化	2	3	8	己酉	陝西番僧人		(岷州番人)	朝貢
成化	2	3	8	己酉	雲南土官	(大理府鄧川州知州) 阿 昭	(通事・把事)	朝貢
成化	2	3	8	己酉	四川土官	(馬湖府泥溪長官司長 官) 五明德	(通事・把事)	朝貢
成化	2	3	21	壬戌	朝鮮	(国王) 李瑋	(陪臣) 金乙孫 等	朝貢
成化	2	3	21	壬戌	陝西番僧人		(河州・臨洮番僧)	朝貢
成化	2	閏3	4	乙亥	琉球	(中山王) 尚德	(使臣) 程鵬 等	朝貢
成化	2	閏3	16	丁亥	広西土官	(田州府土官知府) 岑鏞	(頭目) 方顯 等	朝貢
成化	2	閏3	16	丁亥	四川土官	(西陽宣撫司土官舍人) 冉雲	(頭目) 馮通文 等	朝貢
成化	2	閏3	24	乙未	陝西番僧人		(洮州番僧)	朝貢
成化	2	4	12	壬子	哈密	(王母) 弩温答失力	(鎮撫) 亦撒 等	【奏聞】
成化	2	4	17	丁巳	陝西番僧人		(岷州番僧人)	朝貢
成化	2	5	12	壬午	四川土官	(播州宣慰使司宣慰使) 楊輝	(長官) 程善 等	朝貢
成化	2	5	12	壬午	貴州土官	(上馬橋長官司長官) 方 勇 等	(頭目) 谷朝 等	朝貢

元号	年	月	日	干支	朝貢国・地域	使節派遣者	入貢者	朝貢名目
成化	2	5	20	庚寅	烏思藏		(番僧)	朝貢
成化	2	5	20	庚寅	陝西番僧人		(洮州番僧)	朝貢
成化	2	5	23	癸巳	朝鮮	(国王) 李瑋	(陪臣) 尹吉生 等	朝貢・謝恩
成化	2	5	28	戊戌	陝西番僧人		(岷州番人)	朝貢
成化	2	6	8	丁未	広西土官	(万承等州・安隆長官司)	(族人・頭目人)	朝貢
成化	2	6	17	丙辰	四川番僧人		(茂州番人)	朝貢
成化	2	6	17	丙辰	陝西番僧人		(岷州番人)	朝貢
成化	2	6	21	庚申	朝鮮	(国王) 李瑋	(陪臣) 鄭自源 等	朝貢・謝恩
成化	2	7	18	丁亥	安南	(国王) 黎灝	(陪臣) 阮土興 等	朝貢
成化	2	8	20	己未	烏思藏		(番僧)	朝貢
成化	2	9	10	戊寅	朶顔衛	(右都督) 朶羅干	(使臣)	〔伝報夷情・奏乞〕
成化	2	9	11	己卯	雲南土官	(車里軍民宣慰使司)	(頭目)	朝貢
成化	2	9	11	己卯	雲南土官	(老撾軍民宣慰使司)	(頭目)	朝貢
成化	2	9	11	己卯	雲南土官	(八百大甸軍民宣慰使司)	(頭目)	朝貢
成化	2	9	13	辛巳	四川番僧人		(戎県・九姓長官司夷首)	朝貢・謝恩
成化	2	9	18	丙戌	迤北	(瓦剌酋長) 阿失帖木兒	(使臣・平章) 兀納阿 等	朝貢
成化	2	9	18	丙戌	卜刺罕衛	——	(使臣) 打蘭帖木兒 等	朝貢
成化	2	9	29	丁酉	建州右衛		(女直指揮) 捏察 等	〔来報〕
成化	2	10	18	丙辰	朶顔衛	(知院) 鬼列兒 等	(指揮) 苦列歹 等	朝貢
成化	2	10	23	辛酉	四川番僧人		(威州番僧)	朝貢
成化	2	10	28	丙寅	朝鮮	(国王) 李瑋	(陪臣) 金永需 等	朝貢・慶賀 (万寿聖節)
成化	2	10	28	丙寅	雲南土官	(孟璉長官司長官) 刀派 欒	(頭目) 板台 等	朝貢
成化	2	11	5	癸酉	考郎兀衛		(野人女直都督) 撒哈良 等	朝貢
成化	2	11	5	癸酉	兀者衛		(野人女直都指揮) 宋哈 答 等	朝貢
成化	2	11	23	辛卯	陝西番僧人		(岷州番僧・番人)	朝貢
成化	2	12	10	丁未	迤北	(瓦剌太師) 阿失帖木兒	(使臣・平章) 哈三帖木 兒 等	朝貢
成化	2	12	14	辛亥	陝西番僧人		(秦州來降番僧人)	朝貢
成化	2	12	19	丙辰	陝西番僧人		(岷州岷州番僧・番人)	朝貢
成化	2	12	24	辛酉	朝鮮	(国王) 李瑋	(陪臣) 趙瑾 等	朝貢・慶賀 (明年正旦 節)
成化	3	1	4	辛未	朝鮮	(国王) 李瑋	(陪臣) 崔景礼 等	朝貢
成化	3	1	4	辛未	烏思藏	靈藏贊善王	(番僧) 桑節藏卜 等	朝貢
成化	3	1	4	辛未	陝西番僧人		(洮州・岷州番僧、秦州 番人)	朝貢
成化	3	1	18	乙酉	朶顔衛	(右都督) 朶羅干 等	(都指揮) 脱脱阿 等	朝貢
成化	3	1	18	乙酉	朶顔衛	(右都督) 阿兒乞蛮	(指揮) 逞乞台 等	朝貢
成化	3	1	18	乙酉	泰寧衛	(右都督) 兀南帖木兒	(指揮) 迭古 等	朝貢
成化	3	1	18	乙酉	忽石門衛		(女直都指揮) 管迭 等	朝貢
成化	3	1	18	乙酉	兀者衛		(都指揮) 阿都哈 等	朝貢
成化	3	1	18	乙酉	童寛山衛		(都指揮) 牙速哈 等	朝貢
成化	3	1	18	乙酉	朶林山衛		(都指揮) 扯養哈 等	朝貢
成化	3	1	18	乙酉	忽魯愛衛		(都指揮) 幹哈 等	朝貢
成化	3	1	18	乙酉	幹蘭河衛		(都指揮) 牙失塔 等	朝貢
成化	3	2	3	己亥	毛憐衛		(女直都指揮) 戮乞納 等	朝貢
成化	3	2	9	乙巳	四川土官	(馬湖府泥溪長官司)	(舍人) 王懋富 等	朝貢
成化	3	2	9	乙巳	湖広土官	(施州衛施南宣撫司)	(頭目) 劉度 等	朝貢

明朝の「朝貢体制」の体系的把握に向けて（岡本）

元号	年	月	日	干支	朝貢国・地域	使節派遣者	入貢者	朝貢名目
成化	3	2	16	壬子	(陝西番僧人?)	(大慈恩寺灌頂淨脩弘治国師) 結列領占	(刺麻) 著旦領占 等	朝貢
成化	3	2	16	壬子	烏思藏		(番僧)	朝貢
成化	3	2	24	庚申	陝西土官		(文県守禦軍民千戸所土番百戸頭目) 馬麟 等	朝貢
成化	3	2	24	庚申	広西土官	(思明府上思州土官知州) 黄瑛	(頭目) 黄祥 等	朝貢
成化	3	2	26	壬戌	朝鮮	(国王) 李瑋	(陪臣) 成有智 等	朝貢
成化	3	2	26	壬戌	陝西番僧人		(岷州番僧・番人)	朝貢
成化	3	2	26	壬戌	四川番僧人		(松潘番僧)	朝貢
成化	3	3	5	庚午	陝西土官		(文州軍民千戸所土番頭目) 阿兒結 等	朝貢
成化	3	3	8	癸酉	哈密	—	(使臣) 斬阿沙 等	朝貢
成化	3	3	14	己卯	貴州土官	(貴州宣慰使司白納長官司長官) 周冕 等	(頭目・舍人)	朝貢
成化	3	3	14	己卯	湖広土官	(施州衛唐崖長官司副長官) 黄敏 等	(頭目・舍人)	朝貢
成化	3	3	20	乙酉	速温河衛		(野人女直都指揮) 八只奴 等	朝貢
成化	3	3	20	乙酉	兀者衛		(指揮) 亦里答 等	朝貢
成化	3	3	20	乙酉	琉球	(中山王) 尚德	(長史) 蔡璟 等	朝貢
成化	3	3	29	甲午	陝西番僧人		(河州番僧・岷州番僧人)	朝貢
成化	3	4	8	癸卯	陝西番僧人		(岷州番人)	朝貢
成化	3	4	8	癸卯	四川番僧人		(朶甘頭目人)	朝貢
成化	3	4	11	丙午	迤北	毛里孩 等	(使臣) 咩勒平章 等	朝貢
成化	3	4	28	癸亥	建州左衛		(女直都督) 董山 等	朝貢
成化	3	4	29	甲子	陝西番僧人		(岷州・秦州番人)	朝貢
成化	3	5	29	癸巳	貴州土官		(思南府蛮夷長官司長官) 安洛	朝貢
成化	3	5	29	癸巳	四川土官		(建昌衛土官指揮舍人) 安乞吾	朝貢
成化	3	5	29	癸巳	広西土官		(江州官簇) 黄榮 等	朝貢
成化	3	6	16	己酉	毛隣衛		(女直指揮) 主魯哈 等	朝貢
成化	3	7	30	癸巳	湖広土官		(麻寮千戸所土官舍人) 向世英 等	朝貢
成化	3	7	30	癸巳	貴州土官		(上馬橋長官司(頭目) 方良彬 等	朝貢
成化	3	7	30	癸巳	四川土官		(永寧宣撫司土官舍人) 王鉞 等	朝貢
成化	3	7	30	癸巳	四川土官		(天全六番招討司舍人) 楊朝 等	朝貢
成化	3	8	27	庚申	長河西魚通寧遠番僧人		(番僧)	朝貢
成化	3	8	27	庚申	董卜韓胡番僧人		(番僧)	朝貢
成化	3	8	27	庚申	陝西番僧人		(岷州番僧人)	朝貢
成化	3	9	11	癸酉	占城	(国王) 槃羅茶悦	(使臣) 臭勒	朝貢
成化	3	9	22	甲申	兀者衛		(女直都指揮) 脱因帖木兒	朝貢
成化	3	10	8	庚子	湖広土官	(施州衛施南宣撫司)	(頭目) 向福旭 等	朝貢

元号	年	月	日	干支	朝貢国・地域	使節派遣者	入貢者	朝貢名目
成化	3	10	8	庚子	四川土官		(塩井衛土官舎人) 劉馬賢 等	朝貢
成化	3	10	8	庚子	雲南土官		(孟良府土人) 陶孟怕宋門 等	朝貢
成化	3	10	8	庚子	貴州土官		(養龍坑長官司頭目) 蔡林 等	朝貢
成化	3	10	15	丁未	亦兒古里衛		(女直都指揮) 色令革 等	朝貢
成化	3	10	15	丁未	兀野吾衛		(女直都指揮) 撒赤哈 等	朝貢
成化	3	10	15	丁未	阿倫衛		(女直指揮) 伏羊古 等	朝貢
成化	3	10	18	庚戌	朝鮮	(国王) 李瑋	(陪臣) 鄭門焯 等	朝貢・慶賀(万寿聖節)
成化	3	11	5	丁卯	朝鮮	(国王) 李瑋	(陪臣) 南倫 等	朝貢・謝恩
成化	3	11	8	庚午	陝西番僧人		(岷州番人)	朝貢
成化	3	11	27	己丑	嘔罕河衛		(女直指揮) 阿刺孫 等	朝貢
成化	3	11	27	己丑	兀刺河衛		(女直指揮) 官音八 等	朝貢
成化	3	11	27	己丑	朶顔衛		(女直指揮) 末那孫 等	朝貢
成化	3	12	11	癸卯	朝鮮	(国王) 李瑋	(陪臣) 朴萱 等	朝貢・慶賀(正旦節)
成化	3	12	19	辛亥	哥吉阿衛		(女直指揮) 色冲哥 等	朝貢
成化	3	12	19	辛亥	屯河衛		(女直指揮) 瓦里哈 等	朝貢
成化	3	12	19	辛亥	泰寧衛		(指揮) 卯答兒 等	朝貢
成化	3	12	20	壬子	朝鮮	(国王) 李瑋	(陪臣) 高台弼 等	〔來献(所獲建州賊属)〕
成化	3	12	28	庚申	烏思藏		(番僧頭目)	朝貢
成化	3	12	28	庚申	陝西番僧人		(岷州番人)	朝貢
成化	4	1	18	己卯	朝鮮	(国王) 李瑋	(陪臣) 趙瑾 等	朝貢・謝恩
成化	4	1	18	己卯	童寬山衛		(女直都指揮) 出養加 等	朝貢
成化	4	1	18	己卯	兀者衛		(女直指揮) 納哈木 等	朝貢
成化	4	1	18	己卯	塔麻速衛		(女直都指揮) 阿木郎 等	朝貢
成化	4	1	18	己卯	木答里山衛		(女直都指揮) 把卜沙 等	朝貢
成化	4	1	21	壬午	朶顔衛	(都督朶羅干妻) 脱脱失里 等	(都指揮) 脱脱阿	朝貢
成化	4	1	21	壬午	福餘衛	(知院) 可歹 等	(都指揮) 哈失帖木兒 等	朝貢
成化	4	2	7	戊戌	兀者衛		(女直都指揮) 巴孫撒赤哈兀里哈 等	朝貢
成化	4	2	7	戊戌	木速河衛		(女直都指揮) 板答哈 等	朝貢
成化	4	2	20	辛亥	琉球	(中山王) 尚德	(使臣) 程鵬 等	朝貢・謝恩
成化	4	3	5	乙丑	建州左衛		(女直都指揮) 佟火羅 等	朝貢
成化	4	3	5	乙丑	毛憐衛		(女直指揮) 魯禿 等	朝貢
成化	4	3	8	戊辰	長河西魚通寧遠番僧人		(頭目・刺麻番僧)	〔朝貢〕
成化	4	3	8	戊辰	烏思藏	(闡教王)	(刺麻) 領卜車 等	〔朝貢〕
成化	4	3	15	乙亥	烏思藏	(闡教王)	(番僧) 楚芹堅剌 等	朝貢
成化	4	3	15	乙亥	烏思藏	(闡化王)	(番僧) 領占把藏 等	朝貢
成化	4	3	18	戊寅	(建州三衛)	—	(指揮) 阿魯力哈 等	朝貢・請願(開設衛門・釈放犯辺夷虜)
成化	4	3	21	辛巳	哈密	(忠順王母) 弩温答失力	(都指揮) 阿都刺 等	朝貢
成化	4	4	6	乙未	烏思藏		(番僧)	朝貢
成化	4	4	6	乙未	陝西番僧人		(河州・洮州番僧、岷州番人)	朝貢
成化	4	4	14	癸卯	福餘衛	(都指揮) 可台	(指揮) 赤速 等	朝貢
成化	4	4	14	癸卯	建州衛		(女直指揮) 因八 等	朝貢

明朝の「朝貢体制」の体系的把握に向けて（岡本）

元号	年	月	日	干支	朝貢国・地域	使節派遣者	入貢者	朝貢名目
成化	4	4	14	癸卯	四川土官	(塩井衛軍民指揮使司土官副千戸) 刺馬能	(舍人) 你麻折 等	朝貢
成化	4	4	14	癸卯	貴州土官	(貴州宣慰使司上馬橋等長官司長官) 方勇 等	(頭目) 方先 等	朝貢
成化	4	5	10	己巳	日本	—	(使臣) 居座寿敬 等	朝貢・謝恩
成化	4	5	17	丙子	長河西魚通寧遠番僧人		(頭目人)	朝貢
成化	4	5	17	丙子	烏思藏		(番僧)	朝貢
成化	4	5	17	丙子	陝西番僧人		(岷州番僧人)	朝貢
成化	4	5	21	庚辰	(烏思藏?)	(大乘法王) 完卜	(番僧) 葛竹瓦班綽 等	朝貢
成化	4	6	1	己丑	也孫倫衛		(女直指揮) 也黑忒 等	朝貢
成化	4	6	14	壬寅	陝西番僧人		(岷州番人)	朝貢
成化	4	6	22	庚戌	湖広土官		(施州衛施南宣撫司峒長) 覃懋・(舍人) 覃彦章	朝貢
成化	4	6	22	庚戌	湖広土官		(靖州軍民宣慰使司長官) 彭勝祖・(舍人) 彭魁 等	朝貢
成化	4	7	12	己巳	朝鮮	(国王) 李瑋	(陪臣) 金良瓚 等	朝貢・謝恩
成化	4	7	30	丁亥	毛憐衛		(女直都指揮) 塔哈 等	朝貢
成化	4	7	30	丁亥	建州左衛		(女直都指揮) 重羊・(女直指揮) 阿隆哈 等	朝貢
成化	4	10	13	己亥	毛憐衛		(女直都指揮) 亦里哈王苦赤 等	朝貢
成化	4	10	16	壬寅	(四川番僧人?)		(魏野龍加麻刺麻都綱・管民万戸舍人)	朝貢
成化	4	10	18	甲辰	琉球	(中山王) 尚德	(使臣) 読詩 等	朝貢
成化	4	10	18	甲辰	滿刺加		(頭目) 八刺思・(通事) 無沙 等	朝貢
成化	4	10	18	甲辰	陝西番僧人		(岷州番人)	朝貢
成化	4	10	21	丁未	朝鮮	(国王) 李瑋	(陪臣) 權格 等	朝貢・慶賀(万寿聖節)
成化	4	10	21	丁未	貴州土官	(貴州宣慰使司土官宣慰使) 安觀 等	(把事) 王源 等	朝貢
成化	4	10	21	丁未	四川土官		(天全六番招討使頭目舍人) 柳智 等	朝貢
成化	4	11	4	庚申	泰寧衛	王克例 等	(指揮) 三保 等	朝貢
成化	4	11	12	戊辰	朝鮮	—	(陪臣) 李石亨 等	告哀(国王李瑋薨)
成化	4	11	13	己巳	朝鮮	—	(陪臣) 卞袍 等	進香(慈懿皇太后)
成化	4	11	18	甲戌	日本	(国王) 源義政	(使臣) 清啓 等	朝貢
成化	4	12	6	壬辰	朝鮮	—	(陪臣) 張進中 等	朝貢・慶賀(明年正旦節)
成化	5	1	17	壬申	湖広土官	(容美宣撫司土官等)	(遣人)	【朝貢】
成化	5	1	17	壬申	湖広土官	(五峰石寶長官司土官等)	(遣人)	【朝貢】
成化	5	1	24	己卯	福餘衛	(知院) 可台	(指揮) 卜倫 等	朝貢
成化	5	1	24	己卯	弗提衛		(野人女直都督) 帖寨若 等	朝貢
成化	5	1	24	己卯	納刺吉河衛		(女直都督) 赤奴 等	朝貢
成化	5	1	24	己卯	木蘭河衛		(女直都指揮) 撒赤哈 等	朝貢
成化	5	1	24	己卯	忽石門衛		(女直都指揮) 管禿 等	朝貢
成化	5	1	24	己卯	野兒定河衛		(女直都指揮) 賈虎失 等	朝貢

元号	年	月	日	干支	朝貢国・地域	使節派遣者	入貢者	朝貢名目
成化	5	1	24	己卯	失里木衛		(女直都指揮) 早花 等	朝貢
成化	5	1	28	癸未	四川土官	(播州宣慰使司宣慰使) 楊輝	(頭目) 趙景 等	朝貢
成化	5	1	28	癸未	四川土官	(天全六番招討使司招討使) 高文林	(舍人) 高玉明 等	朝貢
成化	5	1	28	癸未	四川土官		龍州宣撫司 (土官舍人) 王鉞	朝貢
成化	5	1	28	癸未	四川土官		明月関 (土官巡檢) 王永政 等	朝貢
成化	5	1	28	癸未	雲南土官	(湾甸州土官舍人) 景拙法	陶孟刀胡猛 等	朝貢
成化	5	1	28	癸未	雲南土官	(孟養地方) 思洪發	陶刀白蠻 等	朝貢
成化	5	2	18	癸卯	塔麻速衛		(女直都指揮) 阿木郎 等	朝貢
成化	5	2	18	癸卯	忽失木衛		(女直指揮) 炒刺	朝貢
成化	5	2	18	癸卯	兀者衛		(女直都指揮) 阿都哈 等	朝貢
成化	5	2	18	癸卯	益実左衛		(女直都督) 三赤哈 等	朝貢
成化	5	2	18	癸卯	毛憐衛		(女直都指揮) 阿輒 等	朝貢
成化	5	2	23	戊申	琉球	(中山王) 尚德	(長史) 蔡璟 等	朝貢
成化	5	2	23	戊申	雲南土官	(千崖宣撫司土官)	(副使) 刀思忠 等	朝貢
成化	5	2	23	戊申	貴州土官	(貴州宣慰使司土官)	(舍人) 安覺 等	朝貢
成化	5	閏2	6	辛酉	陝西番僧人		(岷州番僧)	朝貢
成化	5	閏2	16	辛未	広西土官	(鎮安府)	(官族)	朝貢
成化	5	閏2	16	辛未	広西土官	(龍州)	(官族)	朝貢
成化	5	閏2	16	辛未	広西土官	(上石思州)	(官族)	朝貢
成化	5	閏2	18	癸酉	毛憐衛		(女直指揮) 鬼力赤 等	朝貢
成化	5	3	11	乙未	烏思藏		(番僧)	朝貢
成化	5	3	11	乙未	哈密		(使臣) 哈只訖 等	〔朝貢〕
成化	5	3	13	丁酉	滿刺加	(国王) 滿速沙兒	(使臣) 端亜媽刺的那答 等	奉表・謝恩・朝貢
成化	5	3	23	丁未	広西土官	(鎮安府等衙門)	(官族) 黄鐸 等	朝貢
成化	5	3	26	庚戌	広西土官		(太平府龍英等州頭目) 趙四武 等	〔慶賀 (成化4年万寿聖節・冬至・今年正旦)〕
成化	5	4	3	丙辰	毛憐衛		(女直都指揮) 哈兒禿 等	朝貢
成化	5	4	7	庚申	雲南土官	(緬甸宣慰使司宣慰使) 卜刺浪	陶孟刺牙 等	朝貢
成化	5	4	16	己巳	朝鮮	(国王) 李暁	(陪臣) 洪允成 等	朝貢・謝恩
成化	5	4	17	庚午	烏思藏	(答藏王) 南渴堅榮	(番僧) 南倫竹 等	朝貢
成化	5	5	24	丁未	迤西	速魯檀阿力王・倒刺坎妻	—	〔奏乞 (海青・鞍馬・蟒龍衣・綵段等物)〕
成化	5	6	13	乙丑	考郎兀衛		(野人女直都督) 撒哈良 等	朝貢
成化	5	6	24	丙子	毛憐衛		(女直都指揮) 額黑禿・兀罕住 等	朝貢
成化	5	6	25	丁丑	土魯番	—	(使臣) 亦馬黑麻 等	朝貢
成化	5	7	5	丙戌	雜谷安撫司	(舍人) 耿著思吉	(番僧) 朶兒監藏 等	〔朝貢〕
成化	5	7	16	丁酉	烏思藏	(贊善王)	(舍人) 阿別 等	〔朝貢〕
成化	5	7	24	乙巳	毛憐衛		(女直都指揮) 阿失帖木兒 等	朝貢
成化	5	7	24	乙巳	建州左衛		(女直都指揮) 買禿 等	朝貢
成化	5	7	24	乙巳	速平江衛		(女直指揮) 速古 等	朝貢

明朝の「朝貢体制」の体系的把握に向けて（岡本）

元号	年	月	日	干支	朝貢国・地域	使節派遣者	入貢者	朝貢名目
成化	5	8	18	己巳	雲南土官	(木邦軍民宣慰使司土官宣慰使) 罕樂法 等	陶派線 等	朝貢
成化	5	8	18	己巳	雲南土官	(鎮康州土官知州) 刀門憂 等	陶孟悶蓋 等	朝貢
成化	5	8	27	戊寅	安南	(国王) 黎灝	(陪臣) 楊文旦 等	朝貢
成化	5	9	6	丙戌	四川土官		(石砭宣撫司宣撫) 馬黼	朝貢
成化	5	9	6	丙戌	四川土官		(馬湖府平夷長官司舍人) 王子昂	朝貢
成化	5	9	6	丙戌	広西土官		(陀陵県官族) 黃明	朝貢
成化	5	9	6	丙戌	貴州土官		(貴州宣慰司長官) 謝富	朝貢
成化	5	9	6	丙戌	貴州土官		(湖潤寨巡檢) 岑帥	朝貢
成化	5	10	4	甲寅	占城	(国王) 槃羅茶悅	(使臣) 布沙帕婆羅始 等	朝貢
成化	5	10	26	丙子	泰寧衛	(都督) 脱脱孛羅 等	(指揮) 把禿不花 等	朝貢
成化	5	10	29	己卯	朝鮮	(国王) 李暲	(陪臣) 尹岑 等	朝貢・慶賀 (万寿聖節)
成化	5	11	4	甲申	朶顔衛	(都督) 阿兒乞蛮・(平章) 扯扯土 等	(右丞) 逞吉台 等	〔奏乞 (織金段・鞍轡、辺地買耕牛農具)〕
成化	5	11	6	丙戌	雲南土官	隴州宣撫司	(舍人) 多立法 等	朝貢
成化	5	11	16	丙申	琉球	(中山王) 尚德	(使臣) 查農是 等	朝貢
成化	5	11	29	己酉	忽石門衛		(女直都指揮) 兀籠哈 等	朝貢
成化	5	11	29	己酉	蘇温河衛		(女直都指揮) 八只奴 等	朝貢
成化	5	11	29	己酉	毛憐衛		(女直都指揮) 忽申八 等	朝貢
成化	5	11	29	己酉	成討温衛		(女直都督) 婁得 等	朝貢
成化	5	12	16	乙丑	朝鮮	(署国事) 李婁	(陪臣) 吳伯昌 等	朝貢・慶賀 (正旦節)
成化	5	12	23	壬申	長河西魚通寧遠宣慰使司		(雜道長官司司尉刺等寨寺土官・番僧人等) 汪束 等	朝貢
成化	5	12	27	丙子	泰寧衛	(都督) 脱脱孛羅 等	(指揮) 乃答兒 等	朝貢
成化	5	12	27	丙子	禿納河衛		(女直都指揮) 因哥 等	朝貢
成化	5	12	27	丙子	兀者衛		(女直都指揮) 撒赤哈 等	朝貢
成化	6	1	17	丙申	湖広土官	(容美宣撫司土官宣撫) 田保富	(舍人) 劉奉 等	朝貢
成化	6	1	22	辛丑	木答里山衛		(女直都指揮) 把卜沙 等	朝貢
成化	6	1	22	辛丑	失里木衛		(女直都指揮) 早哈 等	朝貢
成化	6	1	22	辛丑	建州右衛		(女直都指揮) 沙加保 等	朝貢
成化	6	1	22	辛丑	建州左衛		(女直都指揮) 重羊 等	朝貢
成化	6	1	22	辛丑	毛憐衛		(女直都指揮) 搜勤 等	朝貢
成化	6	1	24	癸卯	四川土官	(烏蒙軍民等府)	(頭目人)	〔慶賀 (成化3～5年万寿聖節・冬至・正旦)〕
成化	6	1	24	癸卯	広西土官	(太平府茗盈州)	(頭目人)	〔慶賀 (成化3～5年万寿聖節・冬至・正旦)〕
成化	6	2	2	辛亥	朝鮮	(樞署国事)	(陪臣) 權城 等	告哀 (国王李暲薨)・朝貢・請封
成化	6	2	5	甲寅	雲南土官	(南甸宣撫司)	(千夫長) 額近怕 等	朝貢
成化	6	2	19	戊辰	広西土官	(思明府上思州)	(頭目) 韋聰	〔慶賀 (成化4～6年万寿聖節・冬至・正旦)〕
成化	6	2	25	甲戌	烏思藏		(番僧)	朝貢
成化	6	2	25	甲戌	陝西番僧人		(洮州番僧・岷州番人)	朝貢
成化	6	3	18	丁酉	卜刺罕衛	(頭目) 脱脱罕	(使臣・知院) 忽魯哥・(平章) 打蘭帖木兒 等	朝貢
成化	6	3	20	己亥	雲南土官	(芒市長官司)	(舍人) 刀放彬・(頭目) 卜刀 等	朝貢
成化	6	3	28	丁未	陝西番僧人		(洮州番人)	朝貢

元号	年	月	日	干支	朝貢国・地域	使節派遣者	入貢者	朝貢名目
成化	6	4	2	庚戌	琉球	(中山王) 尚徳	(使臣) 程鵬 等	朝貢
成化	6	4	17	乙丑	(西番)		(国師都綱刺麻) 著尔蔵 卜 等	朝貢
成化	6	4	26	甲戌	雜谷番僧人		(番僧)	朝貢
成化	6	4	26	甲戌	陝西番僧人		(番僧)	朝貢
成化	6	4	26	甲戌	烏思蔵		(番僧)	朝貢
成化	6	5	18	乙未	陝西番僧人		(岷州番人・洮州番僧)	朝貢
成化	6	6	26	癸酉	雲南土官	(木邦孟密) 罕八法	陶孟放隴 等	朝貢
成化	6	7	23	己亥	建州左衛		(女直都指揮) 卜花秃 等	朝貢
成化	6	7	26	壬寅	朶甘思宣慰使 司		(都指揮僉事・鎮撫都 綱・番僧人等) 卓嵬 等	朝貢
成化	6	7	26	壬寅	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 金国光・鄭蘭宗 等	朝貢・謝恩(故王諭祭・ 冊封等)
成化	6	10	2	丙午	迤北	孛忽 等	(使臣・知院) 扭久該 等	朝貢
成化	6	10	17	辛酉	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 韓致義 等	朝貢・慶賀(万寿聖節)
成化	6	11	5	己卯	哈密	(忠順王母) 弩温答失力 等	(遣使)	〔朝貢〕
成化	6	11	5	己卯	瓦剌	(平章) 拜亦撒哈	(遣使)	〔朝貢〕
成化	6	11	12	丙戌	雲南土官	(大候州)	(舍人) 奉福 等	朝貢
成化	6	11	27	辛丑	長河西魚通寧 遠番僧人		(都綱・頭目人等)	朝貢
成化	6	11	27	辛丑	四川土官		(長寧安撫司韓胡橋等寺 寨安撫) 坤卜 等	朝貢
成化	6	11	27	辛丑	烏思蔵		(番僧・頭目人)	朝貢
成化	6	11	27	辛丑	陝西番僧人		(番人)	朝貢
成化	6	12	3	丙午	迤西	鎖魯檀阿力王	—	〔朝貢・奏乞(忽撥思箏 鼓・鑼鞞・高麗布・將 樂布・繡線)〕
成化	6	12	5	戊申	毛憐衛		(女直都指揮) 答魯哈・ (指揮) 咬納哈 等	朝貢
成化	6	12	19	壬戌	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 禹貢 等	朝貢・慶賀(明年正旦 節)
成化	7	1	21	甲午	兀者衛		(野人女直都督僉事) 察 安察	朝貢
成化	7	1	21	甲午	弗提衛		(野人女直都督僉事) 塔 失	朝貢
成化	7	1	21	甲午	朶林山衛		(野人女直都指揮) 撻養 哈	朝貢
成化	7	1	21	甲午	建州左衛		(女直指揮) 捏克帖木兒 等	朝貢
成化	7	1	21	甲午	弗提衛	(都督) 帖思古 等	(遣人)	告哀(考郎兀衛都督・哥 哈の死)
成化	7	1	27	庚子	貴州土官	(貴州宣慰司土官宣慰 使) 安觀 等	(頭目)	朝貢
成化	7	1	27	庚子	貴州土官	(大龍番長官司土官等)	(頭目)	朝貢
成化	7	1	27	庚子	陝西番僧人		(西寧番僧・岷州番僧人)	朝貢
成化	7	2	5	戊申	陝西番僧人		(番僧・番人・土番簇頭 刺麻)	朝貢
成化	7	2	23	丙寅	長河西魚通寧 遠番僧人		(都綱・頭目人等)	朝貢

明朝の「朝貢体制」の体系的把握に向けて（岡本）

元号	年	月	日	干支	朝貢国・地域	使節派遣者	入貢者	朝貢名目
成化	7	3	11	甲申	琉球	(中山王世子) 尚円	(使臣) 蔡璟 等	朝貢・告哀(国王尚徳の死)・請封
成化	7	3	11	甲申	福餘衛	—	(指揮・頭目) 伯都 等	朝貢
成化	7	3	29	壬寅	陝西番僧人		(岷州番僧)	朝貢
成化	7	4	26	戊辰	陝西番僧人		(番人)	朝貢
成化	7	4	29	辛未	瓦剌	(平章) 拜亦撒哈	(頭目) 哈刺忽思	【朝貢】
成化	7	4	29	辛未	哈密	(王母)	(頭目) 馬黒麻	【朝貢】
成化	7	5	19	辛卯	陝西番僧人		(番人)	朝貢
成化	7	5	28	庚子	安南	(国王) 黎灝	(陪臣) 郭廷宝・阮廷英 等	【奏聞(占城について)】
成化	7	6	24	乙丑	哈密	(忠順王母) 弩温答失力 等	(使臣) 火只哈三等	朝貢
成化	7	7	5	丙子	迤北	孛羅忽・乜加思蘭	(使臣) 完者都	朝貢
成化	7	7	22	癸巳	哈密		(頭目) 阿卜都児 等	【謝恩】
成化	7	9	3	壬申	雲南土官	(孟良府土官舍人) 招祿	(頭目) 板新 等	朝貢
成化	7	9	12	辛巳	広東番僧人		(撫揺総人)	朝貢
成化	7	閏9	14	癸丑	雲南土官	(車里軍民宣慰使司)	(頭目)	朝貢
成化	7	閏9	14	癸丑	雲南土官	(八百大甸軍民宣慰使司)	(頭目)	朝貢
成化	7	10	20	戊子	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 李克培 等	朝貢・慶賀(万寿聖節)
成化	7	11	5	癸卯	泰寧衛	(都督) 脱脱孛羅 等	(都指揮) 哈失帖木児 等	朝貢
成化	7	11	5	癸卯	朶顔衛		(指揮・土木得児弟) 土領阿 等	朝貢
成化	7	11	18	丙辰	毛憐衛		(女直都指揮) 兀答納 等、(女直指揮) 中山 等	朝貢
成化	7	12	6	癸酉	朶林山衛		(野人女直) 阿真哥 等	朝貢
成化	7	12	6	癸酉	弗提衛		(野人女直都指揮僉事) 苦女 等	朝貢
成化	7	12	6	癸酉	朶児必河衛		(野人女直都指揮) 兀里哈 等	朝貢
成化	7	12	6	癸酉	兀者衛		(野人女直都指揮使) 宋哈答 等	朝貢
成化	7	12	23	庚寅	陝西番僧人		(岷州・西寧番僧)	朝貢
成化	7	12	25	壬辰	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 韓致仍 等	朝貢・慶賀(明年正旦節)
成化	8	1	19	丙辰	泰寧衛	(都督) 脱脱孛羅	(都指揮) 納哈出 等	朝貢
成化	8	1	19	丙辰	朶顔衛		(都指揮) 孛齋 等	朝貢
成化	8	1	19	丙辰	木忽刺河衛		(野人女直都指揮) 撒秃 等	朝貢
成化	8	1	19	丙辰	兀者衛		(野人女直都督僉事) 察安察 等	朝貢
成化	8	1	19	丙辰	建州右衛		(野人女直都指揮) 猛古能 等	朝貢
成化	8	2	21	戊子	琉球	(中山王世子) 尚円	(長史) 梁応	朝貢
成化	8	3	27	癸亥	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 成任 等	朝貢
成化	8	3	29	乙丑	広西土官	鎮安等府	(頭目)	朝貢
成化	8	3	29	乙丑	広西土官	泗城等州	(頭目)	朝貢
成化	8	3	29	乙丑	雲南土官	老撾軍民宣慰使司	(頭目) 猛奴 等	朝貢
成化	8	5	22	戊午	哈密	—	(使臣) 母撒法児 等	朝貢
成化	8	5	22	戊午	土魯番	—	(使臣) 哈辛 等	朝貢
成化	8	6	13	戊寅	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 李原効	【進香(故太子)】

元号	年	月	日	干支	朝貢国・地域	使節派遣者	入貢者	朝貢名目
成化	8	9	5	戊戌	占城	—	(使臣) 楽沙弄	朝貢
成化	8	9	6	己亥	安南	(国王) 黎灝	(陪臣) 裴日良 等	朝貢
成化	8	9	25	戊午	兀者前衛		(野人女直都指揮) 都里吉 等	朝貢
成化	8	9	29	壬戌	(迤北?)		(北虜) 孛羅	〔來降・朝貢〕
成化	8	10	24	丁亥	朝鮮	(国王) 李婁	(臣) 梁順右 等	朝貢・慶賀 (万寿聖節)
成化	8	12	8	庚午	建州右衛		(都指揮使察哈答子) 歹山	〔朝貢・求襲職〕
成化	8	12	16	戊寅	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 貝達中 等	朝貢・慶賀 (明年正旦節)
成化	8	12	18	庚辰	朶顔衛	(都督) 阿兒乞蛮	(指揮) 逞吉台 等	朝貢
成化	8	12	18	庚辰	毛憐衛		(女直都指揮) 亦里哈 等	朝貢
成化	8	12	18	庚辰	建州衛		(女直都指揮) 完者秃 等	朝貢
成化	9	1	14	乙巳	泰寧衛	(都督) 脱脱孛羅	(都指揮) 哈失帖木兒 等	朝貢
成化	9	1	14	乙巳	建州衛		(女直都指揮) 釋家保 等	朝貢
成化	9	1	14	乙巳	建州左衛		(女直都指揮) 脱羅 等	朝貢
成化	9	1	14	乙巳	建州右衛		(女直都指揮) 刺哈 等	朝貢
成化	9	1	14	乙巳	亦兒古里衛		(女直都指揮) 必里尔 等	朝貢
成化	9	1	14	乙巳	哈兒分衛		(女直指揮) 伯思哈 等	朝貢
成化	9	2	13	甲戌	卜刺罕衛	(頭目) 脱脱欽	(使臣) 歹都不花・打蘭帖木兒 等	〔朝貢 (大同)〕
成化	9	2	17	戊寅	益美左衛		(野人女直都督) 三赤哈 等	朝貢
成化	9	2	17	戊寅	弗提衛		(野人女直都指揮) 孛羅秃 等	朝貢
成化	9	2	21	壬午	哈密	(忠順王母) 弩温答失力 等	(使臣) 失迭力迷失 等	朝貢
成化	9	4	7	丁卯	琉球	(中山王) 尚円	(王舅) 武実 等	朝貢・謝恩
成化	9	4	30	庚寅	長河西魚通寧遠番僧人		(頭目)	朝貢
成化	9	5	4	甲午	暹羅	—	(使臣) 坤烈者捧沙 等	朝貢
成化	9	5	17	丁未	哈密	—	(使臣) 皮刺的牙失力 等	朝貢
成化	9	10	4	壬戌	卜刺罕衛	—	(使臣) 打蘭帖木兒 等	朝貢
成化	9	10	18	丙子	土魯番	速檀阿力王 等	(使臣) 写亦米馬兒黑木 等	朝貢
成化	9	10	26	甲申	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 李克墩 等	朝貢・慶賀 (万寿聖節)
成化	9	11	27	甲寅	朶顔衛	(都督) 阿兒乞蛮	(指揮) 吉兒馬歹 等	朝貢
成化	9	11	27	甲寅	喜樂温河衛		(女直都指揮) 馬申哈 等	朝貢
成化	9	11	27	甲寅	毛憐衛		(野人女直都指揮) 忠塔 等	朝貢
成化	9	12	19	乙亥	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 芮承錫 等	朝貢・慶賀 (明年正旦節)
成化	9	12	22	戊寅	泰寧衛	(都督) 兀南帖木兒	(指揮) 安塔木兒 等	朝貢
成化	9	12	22	戊寅	建州右衛		(女直都指揮) 卜花秃 等	朝貢
成化	9	12	22	戊寅	木速河衛		(女直野人都指揮) 斡哈 等	朝貢
成化	9	12	22	戊寅	木蘭河衛		(野人女直都指揮) 撒赤哈 等	朝貢
成化	10	1	18	甲辰	(西番)	(定王) 領真俄即尔	(鎮撫) 汪尔加 等	朝貢
成化	10	1	18	甲辰	七克力	(頭目) 脱脱卜花	俺南多 等	朝貢

明朝の「朝貢体制」の体系的把握に向けて（岡本）

元号	年	月	日	干支	朝貢国・地域	使節派遣者	入貢者	朝貢名目
成化	10	1	21	丁未	益実左衛		(野人女直都督) 三赤哈等	朝貢
成化	10	1	21	丁未	塔麻速衛		(野人女直都指揮) 阿木郎等	朝貢
成化	10	1	21	丁未	朶顔衛		(都指揮) 脱脱阿等	朝貢
成化	10	2	22	丁丑	土魯番	速檀阿力王	(使臣) 打魯瓦迭力・迭失阿力等	朝貢
成化	10	2	24	己卯	四川土官	(石砮宣撫司土官僉事) 冉翱	(舍人) 馬仲清等	朝貢
成化	10	2	24	己卯	湖広土官		(容美宣撫司并五峯石寶等長官司土官舍人) 田鎮等	朝貢
成化	10	4	2	丙辰	琉球	(中山王) 尚円	(使臣) 沈満志等	朝貢
成化	10	閏6	4	丁亥	雲南土官	(孟養) 囊罕岳・思洪発母子	陶孟刀板慶等	朝貢
成化	10	7	17	庚午	土魯番	—	(使臣) 滿刺馬黒麻等	朝貢
成化	10	9	26	戊寅	四川土官	(播州宣慰使司)	(長官) 張淵等	朝貢
成化	10	9	26	戊寅	四川土官	(石砮宣撫司)	(舍人) 陳剛等	朝貢
成化	10	9	26	戊寅	貴州土官	(貴州宣慰使司金石番等長官司)	(頭目) 吳永総等	朝貢
成化	10	9	26	戊寅	広東番僧人		(龍川県撫揺人) 黄潮忠等	朝貢
成化	10	10	8	庚寅	貴州土官	(安順州土官知州) 張承祖	(遣人)	【朝貢・請贖罪】
成化	10	10	19	辛丑	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 韓致仍等	朝貢・慶賀(万寿聖節)
成化	10	10	26	戊申	陝西番僧人		(洮州禪師)	朝貢
成化	10	11	21	壬申	陝西番僧人		(番僧)	朝貢
成化	10	11	21	壬申	烏思蔵	(大乘法王)	(番僧・都綱) 刺瓦蔵卜等	朝貢
成化	10	11	27	戊寅	土魯番	速檀阿力	赤兒米即等	朝貢
成化	10	11	29	庚辰	弗提衛	(右都督) 帖思古等	(遣人)	【奏聞】
成化	10	11	30	辛巳	毛憐衛		(女直都指揮) 孛羅禿郎卜等	朝貢
成化	10	11	30	辛巳	喜楽温河衛		(女直指揮) 者里奔奇・馬申哈等	朝貢
成化	10	12	19	庚子	湖広土官	(容美宣撫司土官) 向鎮	(舍人)	朝貢
成化	10	12	20	辛丑	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 金之慶等	朝貢・慶賀(明年正旦節)
成化	10	12	28	己酉	泰寧衛	(都督) 脱脱孛羅等	(都指揮) 哈失帖木兒等	朝貢
成化	11	1	19	己巳	土魯番	速檀阿力	(使臣) 赤兒米即・哈只馬哈麻等	朝貢
成化	11	1	26	丙子	安定衛	(安定王) 領佔俄些兒	完卜朶尔只領真等	朝貢
成化	11	1	26	丙子	陝西番僧人		(西寧・洮州番僧)	朝貢
成化	11	1	29	己卯	建州右衛		(女直都指揮) 卜花禿等	朝貢
成化	11	1	29	己卯	成討温衛		(野人女直都督)	朝貢
成化	11	1	29	己卯	兀者衛		(野人女直都督)	朝貢
成化	11	1	29	己卯	考郎兀衛		(野人女直都督) 撒哈良等	朝貢
成化	11	2	3	壬午	陝西番僧人		(西寧番僧人)	朝貢
成化	11	2	29	戊申	四川土官	(播州宣慰使) 楊輝	(遣人)	朝貢
成化	11	2	29	戊申	貴州土官	(貴州宣慰使) 安貴榮	(遣人)	朝貢

元号	年	月	日	干支	朝貢国・地域	使節派遣者	入貢者	朝貢名目
成化	11	2	29	戊申	広西土官	(思恩軍民府)	(遣人)	朝貢
成化	11	2	29	戊申	広西土官	(田州等府)	(遣人)	朝貢
成化	11	2	29	戊申	広西土官	(龍州宣撫司)	(遣人)	朝貢
成化	11	3	10	己未	琉球	(中山王) 尚円	(使臣) 程鵬 等	朝貢・謝恩
成化	11	3	10	己未	暹羅	—	(使臣) 奈英者捧沙 等	朝貢
成化	11	3	25	甲戌	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 玄碩圭 等	朝貢・謝恩
成化	11	3	29	戊寅	陝西番僧人		(岷州番僧人)	朝貢
成化	11	4	5	癸未	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 韓名澹 等	朝貢・謝恩
成化	11	5	6	甲寅	滿刺加	—	(正・副使) 端馬密 等	奉表・朝貢
成化	11	5	9	丁巳	陝西番僧人		(洮州番人)	朝貢
成化	11	5	29	丁丑	陝西番僧人		(番僧)	朝貢
成化	11	6	20	丁酉	哈密		(指揮使伯顔兒孫) 米列乞	朝貢・奏乞(襲祖父原職)
成化	11	6	20	丁酉	迤西		(都指揮使迭兒必失子) 滿刺哈	朝貢・奏乞(襲祖父原職)
成化	11	6	20	丁酉	亦力把力		(指揮同知哈麻里丁子) 答兒月失	朝貢・奏乞(襲祖父原職)
成化	11	7	7	甲寅	陝西番僧人		(岷州・洮州番人)	朝貢
成化	11	7	7	甲寅	四川番僧人		(威州番僧)	朝貢
成化	11	8	11	丁亥	迤北	滿都魯・亂加思蘭・板忽猛可丞相	(使臣) 桶哈阿剌忽平章 等	朝貢
成化	11	8	21	丁酉	安南	(国王) 黎灝	(陪臣) 黎弘毓 等	朝貢
成化	11	10	8	甲申	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 李恕長 等	朝貢・謝恩
成化	11	10	16	壬辰	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 金良璫 等	朝貢・慶賀(万寿聖節)
成化	11	10	16	壬辰	土魯番	速檀阿力王	(使臣) 写亦哈六刺 等	朝貢
成化	11	10	29	乙巳	卜刺罕衛	—	(使臣・平章) 合馬占・打蘭帖木兒 等	朝貢
成化	11	12	19	甲午	兀者衛		(野人女直都督) 察安察 等	朝貢
成化	11	12	19	甲午	列門河衛		(野人女直指揮) 吉掃兀 等	朝貢
成化	11	12	19	甲午	泰寧衛		(頭目) 短秃哥 等	朝貢
成化	11	12	19	甲午	毛憐衛		(野人女直都指揮) 北赤 等	朝貢
成化	11	12	19	甲午	朶顔衛	(都督) 阿兒乞蛮	(指揮) 帖木兒 等	朝貢
成化	11	12	26	辛丑	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 金謙光 等	朝貢・慶賀(明年正旦節)
成化	12	1	8	癸丑	建州左衛		(野人女直都指揮) 脱羅 等	朝貢
成化	12	1	8	癸丑	兀者衛		(野人女直指揮) 尚古 等	朝貢
成化	12	1	8	癸丑	泰寧衛		(都指揮) 討均 等	朝貢
成化	12	1	19	甲子	卜刺罕衛	—	(使臣・平章) 打蘭帖木兒 等	朝貢
成化	12	1	19	甲子	撒馬兒罕	—	(使臣) 馬黑麻拾兒班 等	朝貢
成化	12	1	19	甲子	土魯番	—	(使臣) 滿刺哈三 等	朝貢
成化	12	1	26	辛未	烏思藏		(番僧)	朝貢
成化	12	1	26	辛未	董卜韓胡番僧人		(番僧)	朝貢
成化	12	1	26	辛未	陝西番僧人		(岷州番人)	朝貢
成化	12	1	27	壬申	四川土官	(播州致仕宣慰使) 楊輝	(長官) 蔣信 等	朝貢

明朝の「朝貢体制」の体系的把握に向けて（岡本）

元号	年	月	日	干支	朝貢国・地域	使節派遣者	入貢者	朝貢名目
成化	12	1	27	壬申	雲南土官	(孟璉長官司土官舍人) 招哀	(頭目) 罕賓 等	朝貢
成化	12	3	3	丙午	朶甘思宣慰使司	—	(都指揮) 阿叱 等	朝貢
成化	12	3	3	丙午	董卜韓胡宣慰使司	—	(番僧) 桑兒結星吉 等	朝貢
成化	12	3	3	丙午	陝西番僧人		(洮州・岷州番人)	朝貢
成化	12	3	5	戊申	琉球	(中山王) 尚円	(使臣) 梁応 等	朝貢・謝恩
成化	12	3	18	辛酉	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 鄭効常 等	朝貢・慶賀 (立皇太子)
成化	12	4	18	辛卯	朶顔衛	(都督) 阿兒乞蛮 等	(指揮) 歹都 等	朝貢
成化	12	4	20	癸巳	朶甘番僧人		(番僧)	朝貢
成化	12	4	20	癸巳	長河西魚通寧遠番僧人		(番僧)	朝貢
成化	12	4	20	癸巳	陝西番僧人		(岷州番人)	朝貢
成化	12	4	25	戊戌	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 朴仲善 等	朝貢・謝恩
成化	12	5	28	庚午	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 慎承善 等	奉箋・朝貢・慶賀 (皇太子千秋節)
成化	12	6	19	庚寅	陝西番僧人		(洮州・岷州番人)	朝貢
成化	12	7	9	庚戌	貴州土官	(貴州宣慰使) 安貴榮	(舍人・把事)	朝貢
成化	12	7	9	庚戌	四川土官	(石砭宣撫司宣撫) 馬澄	(舍人・把事)	朝貢
成化	12	8	8	戊寅	烏思藏	(贊善王) 班丹堅千	(藏日等寺寨・都綱刺麻番僧頭目) 族成 等	朝貢
成化	12	8	14	甲申	泰寧衛	(都督) 兀南帖木兒	(都指揮) 猛革帖千 等	朝貢
成化	12	8	24	甲午	土魯番	速檀阿力	(使) 赤兒米即 等	〔朝貢(甘肅)〕
成化	12	8	28	戊戌	哈密	(都督) 罕慎 等	(使臣) 阿兒加 等	〔朝貢〕
成化	12	9	8	戊申	湖広土官	(金龍坪峒長) 田始杵	(頭目) 惱打送 等	朝貢
成化	12	9	8	戊申	広西土官	(思同州土官知州) 黄志灝	(族人) 黄志順 等	朝貢
成化	12	9	8	戊申	広東土官		(惠州府婦善県撫搖把総) 陸仕通 等	朝貢
成化	12	9	18	戊午	陝西番僧人		(岷州番人)	朝貢
成化	12	10	19	己丑	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 李封 等	朝貢・慶賀 (万寿聖節)
成化	12	10	28	戊戌	陝西番僧人		(秦州番人・簇頭)	朝貢
成化	12	11	3	癸卯	泰寧衛	(都督) 兀南帖木兒 等	(都指揮) 亦吉歹 等	朝貢
成化	12	11	21	辛酉	陝西番僧人		(禪師・番人)	朝貢
成化	12	11	21	辛酉	烏思藏		(番僧)	朝貢
成化	12	11	22	壬戌	毛憐衛		(女直指揮) 尚冬哈 等	朝貢
成化	12	12	14	癸未	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 尹壕 等	朝貢・慶賀 (明年正旦節)
成化	12	12	27	丙申	四川土官	(播州宣慰使) 楊愛	(長官) 鄭旭 等	朝貢
成化	12	12	27	丙申	四川土官	(芒部軍民府土官舍人) 隴慰	(把事) 阿体 等	朝貢
成化	12	12	27	丙申	貴州土官	(貴州宣慰使) 安貴榮	(把事) 陳昂 等	朝貢
成化	12	12	28	丁酉	建州衛		(野人女直都指揮) 歹因哈积家保 等	朝貢
成化	13	1	23	壬戌	(西番)		(寧寧等寺番僧) 鎖南尔麻	朝貢
成化	13	1	23	壬戌	天方		(遊僧) 答月兒捨阿塔兒 等	朝貢
成化	13	1	25	甲子	泰寧衛	(都督) 兀南帖木兒	(都指揮) 猛革帖千 等	朝貢

元号	年	月	日	干支	朝貢国・地域	使節派遣者	入貢者	朝貢名目
成化	13	1	25	甲子	木蘭河衛		(野人女直都指揮) 撒赤哈等	朝貢
成化	13	1	25	甲子	亦迷河衛		(野人女直都指揮) 捏克等	朝貢
成化	13	1	25	甲子	兀者衛		(野人女直都指揮) 扯革等	朝貢
成化	13	2	26	乙未	陝西番僧人		(西寧番僧)	朝貢
成化	13	3	2	己巳	安南	(国王) 黎灝	(陪臣) 陳瑾等	奏聞
成化	13	3	2	己巳	迤北	滿都魯・乧加思蘭	(使臣・特知院) 兀魯思帖木兒等	朝貢
成化	13	3	5	壬申	琉球	(中山王) 尚円	(使臣) 李栄等・(統遣使臣) 程鵬等	朝貢・謝恩
成化	13	3	19	丙戌	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 尹子靈等	朝貢・謝恩
成化	13	3	29	丙申	烏思藏	(如来大宝法王) 葛哩麻己	(国師等)	朝貢
成化	13	3	29	丙申	烏思藏	(闡化王) 昆葛列	(国師等)	朝貢
成化	13	4	14	辛亥	暹羅	(国王)	(正使) 坤帖謝提等	朝貢・謝恩
成化	13	4	16	癸丑	朶顔衛	(都督) 阿兒乞蛮	(指揮) 乞兒馬歹等	朝貢
成化	13	6	9	甲辰	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 李約等	朝貢・慶賀(皇太子千秋節)
成化	13	9	27	辛卯	哈密	(苦峪寄住哈密都督) 罕慎等	(使臣) 沙六海牙等	朝貢
成化	13	9	27	辛卯	日本	—	(正・副使) 妙茂等	朝貢
成化	13	10	20	甲寅	泰寧衛	(都督) 兀南帖木兒等	(指揮) 亦乞歹等	朝貢
成化	13	10	25	己未	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 韓致礼等	朝貢・慶賀(万寿聖節)
成化	13	11	16	己卯	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 尹弼商等	朝貢
成化	13	11	17	庚辰	暹羅	—	(統到副使) 坤祿群謝堤等	朝貢
成化	13	11	27	庚寅	朶顔衛		(指揮) 帖木兒等	朝貢
成化	13	11	27	庚寅	毛憐衛		(女直都指揮) 速苦等	朝貢
成化	13	11	27	庚寅	考郎兀衛		(女直都指揮) 哥哈等	朝貢
成化	13	11	28	辛卯	烏思藏	(闡教王)	(刺麻番僧) 領占朶兒只等	朝貢
成化	13	11	28	辛卯	陝西番僧人		(洮州番人)	朝貢
成化	13	12	22	乙卯	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 權臧等	朝貢・慶賀(明年正旦節)
成化	13	12	26	己未	泰寧衛	(都督) 兀南帖木兒等	(指揮) 孛倫等	朝貢
成化	13	12	26	己未	成討温衛		(野人女直都指揮) 婁得等	朝貢
成化	14	1	19	壬午	朶顔衛		(頭目) 猛可等	朝貢
成化	14	1	19	壬午	成討温衛		(野人女直都指揮) 婁得等	【朝貢】 ※重複?
成化	14	1	29	壬辰	建州左衛		(野人女直都指揮) 童羊等	朝貢
成化	14	1	29	壬辰	泰寧衛		(都督) 兀南帖木兒等	朝貢
成化	14	1	29	壬辰	四川土官	(西陽宣撫司土官宣撫等官)	(遣人)	朝貢
成化	14	1	29	壬辰	貴州土官	(貴竹長官司土官宣撫等官)	(遣人)	朝貢
成化	14	2	8	辛丑	撒馬兒罕	速檀馬黑麻王	(使臣) 写亦馬速兒等	朝貢
成化	14	2	8	辛丑	陝西番僧人		(河州番僧)	朝貢

明朝の「朝貢体制」の体系的把握に向けて（岡本）

元号	年	月	日	干支	朝貢国・地域	使節派遣者	入貢者	朝貢名目
成化	14	2	17	庚戌	兀者右衛		(野人女直都指揮) 滿古捏 等	朝貢
成化	14	3	23	乙酉	陝西番僧人		(岷州簇頭)	朝貢
成化	14	3	26	戊子	安南	(国王) 黎灝	(陪臣) 阮達濟	【奏聞 (占城問題について)】
成化	14	4	10	辛丑	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 玄碩圭 等	朝貢・謝恩
成化	14	4	13	甲辰	琉球	(中山王世子) 尚真	(長史) 梁応 等	朝貢・請封
成化	14	4	24	乙卯	安南	(国王) 黎灝	(陪臣) 裴山 等	朝貢・慶賀 (立皇太子)
成化	14	6	8	戊戌	安定衛	(安定王) 領南俄些兒	(番僧) 朶朶只領真 等	朝貢
成化	14	6	8	戊戌	烏思蔵		(都綱・刺麻番僧)	朝貢
成化	14	6	8	戊戌	董卜韓胡番僧人		(番僧)	朝貢
成化	14	6	28	戊午	兀者衛	(都督・都指揮等官) 察安察 等	(都指揮等官) 把孫 等	朝貢・謝恩
成化	14	6	29	己未	肥河衛		(野人都督同知) 刺哈 等	朝貢・謝恩
成化	14	6	29	己未	兀者衛		(野人都指揮僉事) 把奴 等	朝貢・謝恩
成化	14	7	1	庚申	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 金永堅 等	朝貢・慶賀 (皇太子千秋節)
成化	14	7	30	己丑	占城	(国王)	(王叔) 波羅亞弟・(使臣) 羅四 等	朝貢
成化	14	8	18	丁未	赤斤蒙古衛	(都督等)	(千戸等)	朝貢
成化	14	8	18	丁未	罕東衛	(都督等)	(千戸等)	朝貢
成化	14	8	29	戊午	建州左衛		(女直都指揮) 脱羅 等	朝貢
成化	14	9	13	辛未	毛憐衛	(都指揮) 老修	(都指揮) 主張哈 等	朝貢
成化	14	10	9	丁酉	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 韓致亨 等	朝貢・慶賀 (万寿聖節)
成化	14	10	17	乙巳	泰寧衛	(都指揮) 可台	(頭目) 党阿 等	朝貢
成化	14	11	16	癸酉	毛憐衛		(野人女直都指揮) 禿蘭帖 等	朝貢
成化	14	11	16	癸酉	泰寧衛		(指揮) 哈失帖木兒 等	朝貢
成化	14	11	16	癸酉	欽真河衛		(野人女直都指揮) 哈答 等	朝貢
成化	14	12	20	丁未	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 李坡 等	奉表・朝貢・慶賀 (明年正旦節)
成化	14	12	20	丁未	益実左衛		(野人女直都督僉事) 三赤哈 等	朝貢
成化	14	12	20	丁未	兀者衛		(野人女直都督僉事) 察安察 等	朝貢
成化	14	12	20	丁未	泰寧衛	(都指揮) 脱脱李羅	(指揮) 苦出兀兒 等	朝貢
成化	14	12	26	癸丑	建州衛		(都指揮等官) 広失塔 等	【朝貢・乞官職】
成化	15	1	17	甲戌	烏思蔵	(輔教王) 南渴堅察巴蔵卜	(都綱) 沙加星吉 等	朝貢
成化	15	1	19	丙子	都罕河衛		(野人女直都指揮) 忽申八 等	朝貢
成化	15	1	19	丙子	右城衛		(野人女直都指揮) 撒籠哈 等	朝貢
成化	15	1	19	丙子	建州衛		(女直都指揮) 弗納 等	朝貢
成化	15	1	19	丙子	建州左衛		(女直都指揮) 重羊 等	朝貢
成化	15	1	19	丙子	建州右衛		(女直都指揮) 卜花禿 等	朝貢
成化	15	1	20	丁丑	陝西番僧人		(岷州生番簇頭)	朝貢

元号	年	月	日	干支	朝貢国・地域	使節派遣者	入貢者	朝貢名目
成化	15	2	2	己丑	亦兒古里衛		(野人女直都指揮) 必里尔 等	朝貢
成化	15	2	2	己丑	建州右衛		(女直都指揮) 当哈 等	朝貢
成化	15	2	4	辛卯	哈密	(都督) 罕慎 等	(使臣・指揮) 火者馬黑麻 筈罕沙・失哈三 等	朝貢・謝恩
成化	15	3	18	甲戌	琉球	(中山王世子) 尚真	(使臣) 李榮 等	迎封・朝貢
成化	15	3	27	癸未	朶顔衛	(指揮) 李台	(男) 猛可 等	〔朝貢・謝恩〕
成化	15	4	7	癸巳	安南	(国王) 黎灝	(陪臣) 陳中立 等	朝貢
成化	15	5	1	丙辰	哈密	—	(使臣・指揮使) 米列乞等 5 人	〔朝貢・乞陞職〕
成化	15	5	19	甲戌	貴州土官		(程番府・程番等七長官司長官) 程昊 等	朝貢
成化	15	5	24	己卯	陝西番僧人		(洮州・岷州生番簇頭)	朝貢
成化	15	5	27	壬午	四川土官	(長寧安撫司土官) 坤卜	(番人)	朝貢
成化	15	5	27	壬午	四川土官	(雜谷安撫司署印舍人) 耿著思吉	(番人)	朝貢
成化	15	6	4	己丑	湖広土官	(施州衛東鄉五路安撫司安撫) 覃能	(遣人)	朝貢
成化	15	6	4	己丑	湖広土官	(九谿衛桑植安撫司安撫) 向世英 等	(遣人)	朝貢
成化	15	6	8	癸巳	朝鮮	(国王) 李娒	(陪臣) 金瓘 等	朝貢・慶賀 (皇太子千秋節)
成化	15	6	16	辛丑	朶顔衛		(夷人) 額挨 等	赴京報事・朝貢
成化	15	7	28	壬午	長河西魚通寧遠番僧人		(頭目)	朝貢
成化	15	8	11	甲午	烏思藏	(闡化王)	(禪師・都綱) 遠丹堅參 等	朝貢
成化	15	8	11	甲午	朶甘宣慰使司	—	(番僧) 捨刺星吉 等	朝貢
成化	15	9	13	丙寅	朶顔衛		(都督・阿兒乞蛮弟) 影克帖木兒 等	朝貢
成化	15	9	13	丙寅	緬甸宣慰使司	—	(遣人)	朝貢
成化	15	9	13	丙寅	貴州土官	(程番府金筑安撫司・洪番長官司)	(遣人)	朝貢
成化	15	9	13	丙寅	湖広土官	(施州衛金峒安撫司)	(遣人)	朝貢
成化	15	閏10	18	庚午	烏思藏	(輔教王)	(刺麻等)	朝貢
成化	15	閏10	18	庚午	烏思藏	(闡化王)	(刺麻等)	朝貢
成化	15	閏10	18	庚午	烏思藏	(牛兒寨行都司指揮僉事) 班卓兒堅參 等	(刺麻等)	朝貢
成化	15	閏10	21	癸酉	朝鮮	(国王) 李娒	(陪臣) 韓致礼 等	朝貢・慶賀 (万寿聖節)
成化	15	11	10	辛卯	陝西番僧人		(岷州番人)	朝貢
成化	15	11	16	丁酉	毛憐衛		(野人女直都指揮等官) 老佟 等	朝貢
成化	15	11	16	丁酉	肥河衛		(野人女直都指揮等官) 刺哈 等	朝貢
成化	15	11	19	庚子	四川土官	(播州宣慰使司)	(把事人)	朝貢
成化	15	11	19	庚子	湖広土官	(施州衛高羅安撫司)	(把事人)	朝貢
成化	15	12	10	辛酉	烏思藏	(闡化王)	(刺麻) 鎖南領占	乞陞職
成化	15	12	10	辛酉	(陝西番僧人)		(禪師刺麻・番人)	朝貢
成化	15	12	21	壬申	朝鮮	(国王) 李娒	(陪臣) 金永需 等	朝貢・慶賀 (明年正旦節)
成化	15	12	27	戊寅	泰寧衛	(都督) 脱脱李羅	(指揮) 討均 等	朝貢

明朝の「朝貢体制」の体系的把握に向けて（岡本）

元号	年	月	日	干支	朝貢国・地域	使節派遣者	入貢者	朝貢名目
成化	15	12	27	戊寅	毛憐衛		(女直都指揮) 忽申八 等	朝貢
成化	15	12	27	戊寅	哈而蛮衛		(野人女直都指揮) 阿塔等	朝貢
成化	15	12	27	戊寅	秃納河衛		(野人女直都指揮) 者因哥 等	朝貢
成化	16	1	20	辛丑	湖広土官	(容美宣撫司土官宣撫)	(舍人)	朝貢
成化	16	1	20	辛丑	湖広土官	(石梁下峒長官司土官)	(舍人)	朝貢
成化	16	1	20	辛丑	陝西番僧人		(涼州番僧都綱・洮州生番簇頭)	朝貢
成化	16	2	22	壬申	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 魚世謙 等	【来獻 (建州之捷)】
成化	16	2	24	甲戌	兀者前衛		(野人女直都指揮) 都里吉 等	朝貢
成化	16	2	24	甲戌	朶顔衛		(夷人) 迭革台 等	朝貢
成化	16	2	28	戊寅	考郎兀衛		(都督同知) 撒哈良	朝貢
成化	16	3	23	癸卯	陝西番僧人	(西寧弘覚等寺灌頂真修妙応国師) 領真喃尔加	(番僧) 班丹堅判	朝貢
成化	16	3	23	癸卯	安定衛	(安定王) 領真幹即兄	(国師所鎮撫) 朶尔只領真 等	朝貢
成化	16	3	23	癸卯	陝西番僧人		(岷州番僧・洮州番人)	朝貢
成化	16	3	24	甲辰	琉球	(中山王) 尚真	(使臣)	朝貢・謝恩
成化	16	4	25	乙亥	湖広土官	(施州衛忠峒安撫司土官同知) 秦志虎	(舍人)	朝貢
成化	16	4	25	乙亥	湖広土官	(施州衛忠建宣撫司長官) 譚顯	(舍人)	朝貢
成化	16	5	17	丙申	陝西番僧人		(番僧)	朝貢
成化	16	5	17	丙申	烏思蔵		(番僧)	朝貢
成化	16	5	28	丁未	四川番僧人	保泉 (金川寺演化禪師) 班丹蔵卜	(番僧) 領占蔵 等	【朝貢・奏乞 (給賜の茶の綵段への切り替え)】
成化	16	6	10	己未	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 申浚 等	朝貢・慶賀 (皇太子千秋節)
成化	16	6	27	丙子	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 韓致亨 等	朝貢・謝恩
成化	16	7	23	辛丑	雲南土官	(車里宣慰使司土官宣慰使)	(頭目等)	朝貢
成化	16	7	23	辛丑	雲南土官	(老撾宣慰使司土官宣慰使)	(頭目等)	朝貢
成化	16	7	23	辛丑	雲南土官	(八百大甸宣慰使司土官宣慰使)	(頭目等)	朝貢
成化	16	7	27	乙巳	暹羅	——	(正・副使) 奈刺捧沙 等	朝貢
成化	16	8	28	乙亥	蘇門答刺	——	(正・副使) 馬力麻物 等	朝貢
成化	16	10	22	戊辰	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 韓僞 等	奉表・朝貢・慶賀 (万寿聖節)
成化	16	10	22	戊辰	四川番僧人		(松潘刺麻)	朝貢
成化	16	10	22	戊辰	長河西魚通寧遠番僧人		(禪師頭目)	朝貢
成化	16	11	15	辛卯	湖広土官	(保靖軍民宣慰使司)	(頭目)	朝貢
成化	16	11	15	辛卯	四川土官	(播州宣慰使司)	(頭目)	朝貢
成化	16	11	15	辛卯	貴州土官	(臥龍番等長官司)	(頭目)	朝貢
成化	16	11	22	戊戌	土魯番	兀隆各	(使臣)	朝貢
成化	16	11	22	戊戌	撒馬兒罕	——	(使臣)	朝貢
成化	16	11	22	戊戌	陝西番僧人		(秦州番人)	朝貢
成化	16	11	23	己亥	哈密	(右都督) 罕慎 等	(使臣) 阿黑麻 等	朝貢

元号	年	月	日	干支	朝貢国・地域	使節派遣者	入貢者	朝貢名目
成化	16	12	17	壬戌	広西土官	(思恩軍民府土官知府) 岑燧	(弟) 岑賢	朝貢
成化	16	12	17	壬戌	雲南土官	(孟良府土官舎人) 招祿	(頭目) 那法等	朝貢
成化	16	12	19	甲子	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 孫順劾等	朝貢・慶賀(明年正旦節)
成化	16	12	21	丙寅	納木衛		(野人女直都指揮) 恰升等	朝貢
成化	16	12	21	丙寅	毛憐衛		(野人女直都指揮) 老克等	朝貢
成化	16	12	21	丙寅	朶顔衛		(舎人) 影克・(夷人) 又哈乃等	朝貢
成化	17	1	20	乙未	雲南土官	(大候州土官知州) 奉吉利法・奉送法	(頭目人)	朝貢
成化	17	1	22	丁酉	泰寧衛	(都督) 脱脱孛羅等	(指揮) 討均等	朝貢
成化	17	1	29	甲辰	斡南河衛		(女直都指揮) 忽失禿等	朝貢
成化	17	1	29	甲辰	木蘭河衛		(女直都指揮) 筈里吉等	朝貢
成化	17	1	29	甲辰	塔木衛		(女直都指揮) 納兒乞卜等	朝貢
成化	17	2	13	丁巳	兀者衛		(女直都督) 察安察等	朝貢
成化	17	2	13	丁巳	哥吉河衛		(女直都指揮) 扯克等	朝貢
成化	17	2	19	癸亥	四川土官	(播州土官宣慰使) 楊愛	(遣人)	朝貢
成化	17	2	19	癸亥	貴州土官	(貴州土官宣慰使) 安貴榮	(遣人)	朝貢
成化	17	2	19	癸亥	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 韓名澮等	朝貢・請封(王妃)
成化	17	2	21	乙丑	陝西番僧人		(河州番僧・岷州番人)	朝貢
成化	17	2	26	庚午	朶顔衛	(都督) 阿兒乞蛮等	(夷人) 帖木兒等	報事・朝貢
成化	17	3	11	乙酉	成討温衛		(野人女直都督僉事) 康尼等	朝貢
成化	17	3	14	戊子	烏思藏	(闡化王)	(番僧)	朝貢
成化	17	3	14	戊子	烏思藏	(輔教王)	(番僧)	朝貢
成化	17	4	13	丁巳	陝西番僧人		(洮州・河州刺麻番僧等)	朝貢
成化	17	4	22	丙寅	広西土官	(田州府土官知府) 岑溥等	(遣人)	朝貢
成化	17	4	22	丙寅	広西土官	(太平府万承州土官知州) 許瑤等	(遣人)	朝貢
成化	17	4	22	丙寅	四川土官	(芒部軍民府署府事舎人) 隴慰等	(遣人)	朝貢
成化	17	5	3	丁丑	烏思藏	(闡教王)	(刺麻) 温卜班丹捨刺等	朝貢
成化	17	5	3	丁丑	陝西番僧人		(岷州番人)	朝貢
成化	17	5	22	丙申	広西土官	(結安等州土官知州) 張伯通等	(官族) 張明等	朝貢
成化	17	5	22	丙申	雲南土官	(木邦孟密宝井孟木隴扛) 曩罕弄・思柄法	陶孟掃硬等	朝貢
成化	17	5	25	己亥	長河西魚通寧遠番僧人		(国師・番僧)	朝貢
成化	17	6	5	戊申	四川土官	(石砭宣撫司土官) 馬澄	(頭目)	朝貢
成化	17	6	5	戊申	四川土官	(西陽宣撫司土官) 冉雲等	(頭目)	朝貢
成化	17	6	12	乙卯	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 洪貴達等	朝貢・慶賀(皇太子千秋節)
成化	17	7	27	庚子	烏思藏	(如来大乘法王)	(都綱・頭目) 独蝸兒堅燦等	朝貢

明朝の「朝貢体制」の体系的把握に向けて（岡本）

元号	年	月	日	干支	朝貢国・地域	使節派遣者	入貢者	朝貢名目
成化	17	8	3	乙巳	滿刺加	—	(正・副使) 端亜媽刺的那查等	朝貢
成化	17	8	12	甲寅	陝西番僧人		(岷州番人)	朝貢
成化	17	8	15	丁巳	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 尹弼商等	朝貢・謝恩
成化	17	8	19	辛酉	安南	(国王) 黎灝	(陪臣) 阮文質等	朝貢
成化	17	8	26	戊辰	建州衛	(都督) 完者禿	甫忽答等	朝貢・謝罪
成化	17	9	21	壬辰	占城	古來	(王孫) 哈那巴等	朝貢・請封
成化	17	9	29	庚子	哈密	(都督) 罕慎	(使臣・都綱) 約家等	朝貢
成化	17	9	29	庚子	土魯番	—	(使臣) 赤兒米即等	朝貢
成化	17	9	29	庚子	建州衛		(女直都指揮) 李革当等	朝貢
成化	17	10	2	癸卯	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 韓致亨等	朝貢・慶賀(万寿聖節)
成化	17	11	8	戊寅	泰寧衛	(都督) 脱脱孛羅	(指揮) 討均等	朝貢
成化	17	11	8	戊寅	毛憐衛		(野人女直都指揮) 主張哈等	朝貢
成化	17	11	8	戊寅	兀者衛		(野人女直都指揮) 撒赤哈等	朝貢
成化	17	11	20	庚寅	土魯番	速魯檀兀也思王	(使臣・指揮) 撒丁等	朝貢
成化	17	12	18	戊午	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 李克期等	朝貢・慶賀(明年正旦節)
成化	17	12	21	辛酉	渚冬河衛		(野人女直都指揮) 松吉答等	朝貢
成化	17	12	21	辛酉	罕東左衛	(都指揮) 只克	(千戸) 阿黑納等	朝貢
成化	18	1	17	丙戌	朶顔衛		(都指揮) 肯帖該等	朝貢
成化	18	1	17	丙戌	泰寧衛	(都督) 脱脱孛羅	(頭目) 拱吉刺歹等	朝貢
成化	18	1	17	丙戌	益美左衛		(女直都督) 三赤哈等	朝貢
成化	18	1	17	丙戌	肥河衛		(女直右都督) 刺哈刺	朝貢
成化	18	1	17	丙戌	考郎兀衛		(女直都指揮) 惱納等	朝貢
成化	18	1	17	丙戌	亦迷河衛		(女直都督僉事) 捏克等	朝貢
成化	18	1	23	壬辰	土魯番	—	(使臣) 皮刺黑麻等	朝貢
成化	18	1	28	丁酉	烏思藏	(闡化王)	(使臣) 星吉等	朝貢
成化	18	1	28	丁酉	長河西魚通寧遠宣慰使司		岩州長官司(寨官) 郎葛汪聘等	朝貢
成化	18	1	28	丁酉	董卜韓胡番僧人		(番僧)	朝貢
成化	18	2	12	辛亥	(西番?)	(陝西・阿迷等処羽奴思王)	(使臣) 亦馬丁等	朝貢
成化	18	2	19	戊午	建州左衛		(女直都指揮) 張卜忽申八等	朝貢
成化	18	2	19	戊午	毛憐衛		(女直都指揮) 狼因答戸等	朝貢
成化	18	2	19	戊午	陝西番僧人		(番僧)	朝貢
成化	18	3	13	辛巳	琉球	(中山王) 尚真	(使臣) 梁応等	朝貢
成化	18	3	16	甲申	哈密	(右都督) 罕慎	(使臣・指揮) 滿刺阿力克等	朝貢
成化	18	3	16	甲申	陝西番僧人		(番僧)	朝貢
成化	18	4	6	甲辰	雲南土官	(孟養金沙江) 思六發	陶孟刀捧卜等	朝貢
成化	18	4	21	己未	董卜韓胡宣慰使司	—	(宣作寨番僧) 捨刺藏等	朝貢
成化	18	4	21	己未	陝西番僧人		(洮州番人)	朝貢
成化	18	5	13	辛巳	雲南土官	(老撾宣慰使司土官舍人) 招賽	(遣人)	朝貢

元号	年	月	日	干支	朝貢国・地域	使節派遣者	入貢者	朝貢名目
成化	18	5	13	辛巳	四川土官	(龍州宣撫司土官僉事) 王鑑	(遣人)	朝貢
成化	18	5	27	乙未	烏思藏	(禪師) 鎖南堅參	(徒) 朶兒只星吉等	朝貢
成化	18	5	29	丁酉	哈密	(都督) 罕慎	阿力克等	朝貢
成化	18	6	8	乙巳	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 朴植等	朝貢・慶賀(皇太子千秋節)
成化	18	7	12	己卯	暹羅	—	(正・副使) 坤望群謝提等	請封・朝貢
成化	18	8	4	庚子	雲南土官	(孟璉長官司土官舍人) 刀派虐	(遣人)	朝貢
成化	18	閏8	2	戊辰	陝西番僧人		(岷州番人)	朝貢
成化	18	10	6	辛未	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 韓偶等	朝貢・慶賀(万寿聖節)
成化	18	11	8	壬寅	四川土官	(播州宣慰司)	(遣人)	朝貢
成化	18	11	8	壬寅	湖広土官	(施州衛忠孝安撫司)	(遣人)	朝貢
成化	18	11	8	壬寅	湖広土官	(施州衛大旺安撫司)	(遣人)	朝貢
成化	18	11	8	壬寅	湖広土官	(施州衛高羅安撫司)	(遣人)	朝貢
成化	18	11	8	壬寅	貴州土官	(程番府小龍番長官司)	(遣人)	朝貢
成化	18	11	30	甲子	泰寧衛	(都督) 脱脱孛羅	(指揮使) 拱吉剌歹等	朝貢
成化	18	11	30	甲子	右城衛		(野人女直都指揮) 撒失哈等	朝貢
成化	18	11	30	甲子	渚冬河衛		(野人女直都指揮) 哈的納等	朝貢
成化	18	11	30	甲子	弗提衛	(右都督) 答吉祿	(都指揮) 管禿等	朝貢
成化	18	12	16	庚辰	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 李克增等	朝貢・慶賀(明年正旦節)
成化	18	12	20	甲申	成討温衛		(野人女直都督) 康尼等	朝貢
成化	18	12	20	甲申	益実左衛		(野人女直都督) 三赤哈等	朝貢
成化	19	1	27	庚申	泰寧衛	(都督) 脱脱孛羅	(頭目) 苦領阿等	朝貢
成化	19	1	27	庚申	建州左衛		(都指揮) 灘塔等	朝貢
成化	19	1	27	庚申	兀者衛		(野人女直都督) 察安察等	朝貢
成化	19	1	27	庚申	益実左衛		(野人女直都督) 三赤哈等	〔朝貢〕※重複?
成化	19	1	29	壬戌	陝西番僧人		(西寧国師・番僧、岷州・洮州番人)	朝貢
成化	19	2	15	戊寅	建州左衛		(女直都督) 脱羅等	朝貢
成化	19	3	8	庚子	陝西番僧人		(生番簇頭)	朝貢
成化	19	4	11	癸酉	撒馬兒罕	鎖魯檀阿哈麻等	(遣使)	朝貢
成化	19	4	12	甲戌	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 韓名澮等	朝貢
成化	19	4	27	己丑	貴州土官	(貴州宣慰使司)	(頭目・把事)	朝貢
成化	19	4	27	己丑	湖広土官	(忠峒安撫司)	(頭目・把事)	朝貢
成化	19	6	8	己巳	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 朴健等	朝貢・慶賀(皇太子千秋節)
成化	19	6	17	戊寅	雜谷番僧人		(番僧)	朝貢
成化	19	6	17	戊寅	陝西番僧人		(洮州簇頭番人)	朝貢
成化	19	8	23	癸未	長河西魚通寧遠番僧人	(灌頂国師) 筭思八堅榮	(番僧) 奴日領真等	〔朝貢〕
成化	19	8	24	甲申	雲南土官	(木邦孟密宝井孟木隴扛) 曩罕弄・思柄法	陶孟掃硬等	奏事・朝貢
成化	19	8	29	己丑	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 金缶等	〔謝恩(封世子)〕

明朝の「朝貢体制」の体系的把握に向けて（岡本）

元号	年	月	日	干支	朝貢国・地域	使節派遣者	入貢者	朝貢名目
成化	19	9	12	壬寅	四川土官	(播州宣慰使) 楊愛	(頭目人)	朝貢
成化	19	9	12	壬寅	四川土官	(石砮宣撫司宣撫) 馬徽	(頭目人)	朝貢
成化	19	9	12	壬寅	貴州土官	(金筑安撫) 金林	(頭目人)	朝貢
成化	19	9	12	壬寅	四川番僧人	(木瓦等寨)	(舍人頭目) 令孟 等	朝貢
成化	19	9	12	壬寅	安定衛	(安定王) 領真幹郎	(国師) 朶尔只領真 等	朝貢
成化	19	10	20	己卯	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 韓僎 等	朝貢・慶賀(万寿聖節)
成化	19	11	22	辛亥	泰寧衛	—	(頭目) 昂克土干 等	朝貢
成化	19	11	22	辛亥	者帖列山衛		(野人女直都指揮) 三哈等	朝貢
成化	19	12	20	己卯	陝西番僧人		(洮州番人・涼州番僧)	朝貢
成化	19	12	21	庚辰	毛憐衛		(女直都指揮) 亦里哈 等	朝貢
成化	19	12	21	庚辰	塔魯木衛		(野人女直指揮) 的兒喀尔 等	朝貢
成化	19	12	24	癸未	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 李繼孫 等	朝貢・慶賀(明年正旦節)
成化	20	1	26	甲寅	建州左衛		(女直都督) 卜花禿 等	朝貢
成化	20	1	26	甲寅	泰寧衛		(頭目) 納哈出 等	朝貢
成化	20	1	26	甲寅	肥河衛		(女直都督) 刺哈 等	朝貢
成化	20	2	6	癸亥	四川土官	(烏撒軍民府土官知府) 安伯関	(遣人)	朝貢
成化	20	2	11	戊辰	広西土官	(安隆長官司)	(遣人)	朝貢
成化	20	2	11	戊辰	広西土官	(上下凍等州県)	(遣人)	朝貢
成化	20	2	11	戊辰	四川土官	(岳希蓬等長官司)	(遣人)	朝貢
成化	20	2	11	戊辰	貴州土官	(貴州宣慰司金石番長官司)	(遣人)	朝貢
成化	20	2	11	戊辰	湖広土官	(容美安撫司)	(遣人)	朝貢
成化	20	2	16	癸酉	哈密	(都督) 罕慎 等	(使臣) 捨列夫丁 等	朝貢・謝恩
成化	20	2	17	甲戌	建州衛		(左都督等官・你哈答男) 尚古 等	朝貢・乞官職
成化	20	2	19	丙子	建州衛		(女直都督) 完者禿 等	朝貢
成化	20	2	19	丙子	弗提衛		(野人女直都督) 亦把哈等	朝貢
成化	20	2	19	丙子	亦速河衛		(野人女直都督) 捏克 等	朝貢
成化	20	3	5	壬辰	四川土官	(播州土官宣慰使) 楊愛	(遣人)	朝貢
成化	20	3	5	壬辰	広西土官	(鎮安府土官知府) 岑紀等	(遣人)	朝貢
成化	20	3	18	乙巳	琉球	(中山王) 尚真	(使臣) 程鵬 等	朝貢
成化	20	3	25	壬子	朶顔衛	(都督) 阿兒乞蛮	(知院) 察歹 等	伝報夷情・朝貢
成化	20	4	22	戊寅	土魯番	(王孫女) 阿黑察 等	(使臣) 亦撒 等	朝貢
成化	20	5	20	丙午	陝西番僧人		(岷州・河州・洮州番僧人)	朝貢
成化	20	6	24	己卯	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 金堅寿 等	朝貢・慶賀(皇太子千秋節)
成化	20	6	24	己卯	泰寧衛	(都督) 脱脱孛羅 等	(指揮) 討斤 等	朝貢
成化	20	6	25	庚辰	陝西番僧人	(西寧・靖寧寺妙勝慧濟灌頂大國師) 鎖南領占	(僧徒) 鎖南奔 等	朝貢
成化	20	7	29	癸丑	四川土官	(芒部軍民府土官舍人) 隴慰	(把事) 阿庫 等	朝貢
成化	20	7	29	癸丑	広西土官	(太平府思城州)	(官簇頭目) 趙祿 等	朝貢
成化	20	8	17	辛未	安南	(国王) 黎灑	(陪臣) 黎德慶 等	朝貢

元号	年	月	日	干支	朝貢国・地域	使節派遣者	入貢者	朝貢名目
成化	20	8	21	乙亥	雲南土官	(八百大甸軍民宣慰使司土官宣慰使) 刀攬那	(頭目) 板細嫩 等	朝貢
成化	20	10	10	甲子	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 韓致亨 等	朝貢・慶賀 (万寿聖節)
成化	20	11	7	庚寅	朶顔衛	(都督) 阿兒乞蛮	(弟) 影克孛羅	〔送獲北虜生口〕
成化	20	11	12	乙未	日本	(国王) 源義政	(使臣) 周璋 等	朝貢・謝恩
成化	20	11	27	庚戌	塔魯木衛		(野人女直都指揮) 的兒哈爾 等	朝貢
成化	20	11	27	庚戌	泰寧衛	(都督) 孛羅	(頭目) 火兒噴 等	朝貢
成化	20	11	27	庚戌	泰寧衛		(自来都督僉事等官) 撒因孛羅 等	朝貢
成化	20	12	16	己巳	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 李克墩 等	朝貢・慶賀 (明年正旦節)
成化	20	12	16	己巳	建州右衛		(女直都督) 刺哈	朝貢
成化	20	12	16	己巳	毛憐衛		(野人女直都指揮) 劄刺答 等	朝貢
成化	21	1	4	丁亥	成討温衛		(野人女直都督) 康尼 等	朝貢
成化	21	1	4	丁亥	兀魯罕河衛		(野人女直都指揮) 火禿 等	朝貢
成化	21	1	4	丁亥	考郎兀衛		(野人女直都指揮) 惱納 等	朝貢
成化	21	1	4	丁亥	双城衛		(野人女直都指揮) 撒若答 等	朝貢
成化	21	1	4	丁亥	兀者衛		(野人女直都指揮) 返速亦里答 等	朝貢
成化	21	1	4	丁亥	建州左衛		(女直都督) 脫羅 等・(女直都指揮) 牙籠哈 等	朝貢
成化	21	1	8	辛卯	陝西番僧人		(簇頭番人・生番簇頭)	朝貢
成化	21	1	16	己亥	肥河衛		(野人都指揮) 哈刺 等	朝貢
成化	21	1	16	己亥	建州衛		(女直都指揮) 完者禿 等	朝貢
成化	21	1	16	己亥	建州左衛		(女直都指揮) 咬納 等	朝貢
成化	21	1	16	己亥	朶顔衛		(都指揮) 肯帖該 等	朝貢
成化	21	1	16	己亥	長河西魚通寧遠番僧人	(灌頂国師) 筈思叭堅察	(番僧・刺麻) 奴日領真 等	朝貢
成化	21	1	16	己亥	四川番僧人	(金川寺演化禪師) 班丹藏卜	(番僧) 增客藏卜 等	朝貢
成化	21	1	27	庚戌	泰寧衛	(都督) 脫脫孛羅 等	(頭目) 若領阿 等	朝貢
成化	21	1	27	庚戌	兀者衛		(野人女直都指揮) 扯革 等	朝貢
成化	21	1	27	庚戌	斡蘭河衛		(野人女直都指揮) 牙失塔 等	朝貢
成化	21	2	2	甲寅	陝西番僧人		(岷州簇頭番人・番僧)	朝貢
成化	21	2	8	庚申	哈密	(左都督) 罕慎	(使臣) 滿刺法虎兒丁 等	朝貢
成化	21	3	3	甲申	朶甘番僧人		三呆筈叭	朝貢
成化	21	3	3	甲申	朶甘番僧人		(五蠟等寨生番頭目) 三竹 等	朝貢
成化	21	3	13	甲午	烏思藏	(靈藏贊善王)	(番僧) 展洋筈巴 等	朝貢
成化	21	3	13	甲午	陝西番僧人		(洮州簇頭番人)	朝貢
成化	21	4	12	癸亥	烏思藏	(闡化王)	(番僧) 遠丹 等	朝貢
成化	21	4	29	庚辰	哈密	(都督) 罕慎	(使臣) 哈哈馬黑麻打力 等	朝貢
成化	21	閏4	22	壬寅	陝西番僧人		(岷州・河州番僧)	朝貢

明朝の「朝貢体制」の体系的把握に向けて（岡本）

元号	年	月	日	干支	朝貢国・地域	使節派遣者	入貢者	朝貢名目
成化	21	5	18	丁卯	四川土官	(烏撒軍民府土官舍人) 字通	(遣人)	朝貢
成化	21	5	18	丁卯	雲南土官	(孟良府署事舍人) 招祿等	(遣人)	朝貢
成化	21	6	10	己丑	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 成侃 等	朝貢・慶賀 (皇太子千秋節)
成化	21	7	7	乙卯	湖広土官	(施州衛高羅安撫司)	(冠帯峒長・把事等)	朝貢
成化	21	7	7	乙卯	湖広土官	(施州衛東郷五路安撫司)	(冠帯峒長・把事等)	朝貢
成化	21	10	3	庚辰	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 韓儻 等	朝貢・慶賀 (万寿聖節)
成化	21	10	10	丁亥	雲南土官	(車里軍民宣慰使司)	(頭目) 招掃 等	朝貢
成化	21	10	20	丁酉	泰寧衛	(都督等官) 脱脱孛羅	(頭目) 影克土干 等	朝貢
成化	21	11	11	戊午	忽石門衛		(野人女直都指揮) 兀籠哈 等	朝貢
成化	21	11	11	戊午	野児定河衛		(野人女直都指揮) 加忽赤 等	朝貢
成化	21	11	11	戊午	毛憐衛		(野人女直都指揮等)	朝貢
成化	21	11	27	甲戌	烏思蔵	(如来大宝法王國師・牛耳寨寨官)	(遣使?)	【朝貢・謝恩】
成化	21	12	2	己卯	四川番僧人		(番人)	朝貢
成化	21	12	2	己卯	陝西番僧人		(洮州番人)	朝貢
成化	21	12	11	戊子	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 李世佐 等	朝貢・慶賀 (明年正旦節)
成化	21	12	12	己丑	四川土官	(播州宣慰使司宣慰使) 楊愛	(白泥正長官) 楊玉 等	朝貢
成化	21	12	12	己丑	貴州土官	(貴州宣慰使司宣慰使) 安貴榮	(舍人) 安沐 等	朝貢
成化	21	12	18	乙未	肥河衛		(女直野人都督) 刺答 等	朝貢
成化	22	1	26	癸酉	仏提衛	(野人女直都督) 打吉六 等	(頭目)	朝貢
成化	22	1	26	癸酉	泰寧衛	(都督等官) 脱脱孛羅 等	(頭目)	朝貢
成化	22	2	9	乙酉	成討温衛		(野人女直都督等官)	朝貢
成化	22	2	9	乙酉	建州左衛		(野人女直都督等官) 脱孛羅 等	朝貢
成化	22	3	19	甲子	(西番)		(簇頭・番人)	朝貢
成化	22	4	6	辛巳	琉球	(中山王) 尚真	(使臣) 蔡曦 等	朝貢
成化	22	4	18	癸巳	長河西魚通寧遠宣慰使司	—	—	【朝貢 (補三貢)】
成化	22	4	28	癸卯	陝西番僧人		(番僧・生番)	朝貢
成化	22	4	28	癸卯	長河西魚通寧遠番僧人		(寨官頭目)	朝貢
成化	22	6	19	壬辰	貴州土官	(貴州宣慰使司)	(舍人) 安得 等	朝貢
成化	22	6	19	壬辰	湖広土官	(容美宣撫司)	(峒長等)	朝貢
成化	22	6	19	壬辰	湖広土官	(施州衛高羅安撫司)	(峒長等)	朝貢
成化	22	6	20	癸巳	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 朴安性 等	朝貢・慶賀 (皇太子千秋節)
成化	22	6	24	丁酉	陝西番僧人		(簇頭)	朝貢
成化	22	6	27	庚子	蘇門答刺	—	(遣使)	【朝貢】※無印信勘合→却貢?
成化	22	7	9	壬子	雲南土官		(孟璉長官司頭目) 麻郎 等	朝貢

元号	年	月	日	干支	朝貢国・地域	使節派遣者	入貢者	朝貢名目
成化	22	7	9	壬子	四川土官		(東川軍民府小土官) 安傑 等	朝貢
成化	22	8	22	甲午	雲南土官	(孟密安撫司) 曩罕弄・(安撫) 思柄	(遣人)	朝貢
成化	22	9	27	己巳	哈密	(都督) 罕慎	(使臣) 火者阿里麻 等	朝貢・奏報
成化	22	10	3	甲戌	陝西番僧人		(岷州・洮州番人)	朝貢
成化	22	10	10	辛巳	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 韓儻 等	朝貢・慶賀(万寿聖節)
成化	22	10	21	壬辰	罕東左衛	(都督僉事) 只克 等	(指揮) 伯牙思虎郎 等	朝貢
成化	22	10	30	辛丑	泰寧衛	(都督) 撒因李羅 等	(頭目等)	朝貢
成化	22	10	30	辛丑	朵顔衛	(都督) 阿兒乞蛮 等	(頭目等)	朝貢
成化	22	12	4	乙亥	毛憐衛		(女直都指揮) 塞住哥 等	朝貢
成化	22	12	4	乙亥	屯河衛		(女直都指揮) 斡昇格 等	朝貢
成化	22	12	4	乙亥	兀力衛		(女直都指揮) 伯迭革 等	朝貢
成化	22	12	16	丁亥	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 柳子光 等	朝貢・慶賀(明年正旦節)
成化	23	1	28	己巳	建州衛		(女直都督) 完者禿 等	朝貢
成化	23	1	28	己巳	建州左衛		(女直都督) 刺答 等	朝貢
成化	23	1	28	己巳	順民衛		(女直都指揮) 牙忽奴 等	朝貢
成化	23	1	28	己巳	泰寧衛		(頭目) 那孩 等	朝貢
成化	23	3	3	癸卯	陝西番僧人		(岷州・河州番僧、洮州番人)	朝貢
成化	23	3	11	辛亥	雲南土官	(孟養金沙江) 思六癸	陶孟刀肯痕 等	朝貢
成化	23	4	13	壬午	陝西番僧人		(岷州国師・番僧)	朝貢
成化	23	6	8	丙子	朝鮮	(国王) 李婁	(陪臣) 柳洵 等	朝貢・慶賀(皇太子千秋節)
成化	23	7	8	乙巳	四川土官	(昌州長官司)	(遣人)	朝貢
成化	23	7	8	乙巳	湖広土官	(忠峒安撫司)	(遣人)	朝貢
成化	23	7	8	乙巳	湖広土官	(盤順安撫司)	(遣人)	朝貢
成化	23	7	23	庚申	暹羅	(国王)	(正・副使) 坤江悦 等	朝貢
成化	23	8	3	庚午	四川土官	(茂州衛長寧安撫司)	(番人) 多日藏 等	朝貢
成化	23	8	6	癸酉	雲南土官	(老撾宣慰使司土官舍人)	(使臣) 召補彰 等	朝貢
成化	23	8	12	己卯	陝西番僧人		(洮州番人刺麻・番人)	朝貢